

にのみやの環境

令和 7 年 度
(令和 6 年度実績報告)

二 宮 町

目

次

〔１〕 大気汚染	1
1－１ 概要	2
1－２ 光化学スモッグ	3
1－３ 放射線	4
〔２〕 水質汚濁	6
2－１ 概要	7
2－２ 河川水質調査	8
〔３〕 騒音	16
3－１ 概要	17
3－２ 自動車騒音	20
3－３ 工場・事業所騒音	22
〔４〕 公害関係申請・苦情	23
4－１ 指定事業所	24
4－２ 苦情件数	25
〔５〕 美化・衛生	26
5－１ 環境美化	27
5－２ 環境衛生	28
〔６〕 地球温暖化対策	29
6－１ 概要	30
6－２ 啓発活動	30
6－３ グリーン購入	31
6－４ 公共施設の新エネルギー活用状況	31
〔７〕 自然環境	32
7－１ 自然環境関係	33
〔８〕 廃棄物	34
8－１ じん芥収集処理実績	35
8－２ ごみ組成分析結果	36
8－３ 最終処分場測定結果	37
8－４ し尿処理実績	44
8－５ し尿等下水道投入施設測定結果	45
8－６ ごみ積替施設測定結果	48
※ 用語の説明	50

〔1〕大 気 汚 染

1-1 概要

大気汚染とは、人の健康や生活環境に悪い影響を及ぼす物質が、大気中に一定期間連続的に存在している状態をいいます。これは、燃料その他の物質の燃焼や化学処理、機械処理により排出されるばい煙（硫黄酸化物・窒素酸化物・一酸化炭素等）、粉じん（浮遊粒子状物質等）など、それらが反応して生成される二次汚染物質（光化学オキシダント等）によって引き起こされます。その主な発生源は、工場・事業所等の燃焼施設（固定発生源）や自動車（移動発生源）等です。

大気の汚染に係る環境基準

物質	二酸化硫黄 (SO ₂)	二酸化窒素 (NO ₂)	一酸化炭素 (CO)	浮遊粒子状物質 (SPM)	光化学オキシダント (O _x)
環境上の条件	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が0.10mg/ m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/ m ³ 以下であること。	1時間値が0.06ppm以下であること。
備考 1. 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域または場所については、適用しない。 2. 浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が10μm以下のものをいう。 3. 二酸化窒素について、1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあつては、原則としてこのゾーン内において現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることとならないように努めるものとする。 4. 光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレート、その他の光化学反応により生成される酸化性物質（中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く。）をいう。					

1-2 光化学スモッグ

光化学スモッグの原因は光化学オキシダントで、工場や自動車の排出ガスなどに含まれている窒素酸化物と、ガス状の炭化水素系物質が太陽の紫外線のもとで光化学反応をおこし生成されます。光化学スモッグは目やのどに対する刺激や、植物が枯れるなどの被害が発生するといわれており、気温が高く風の弱い日は光化学オキシダントの濃度が高くなるため、県では、4月から10月までの7ヶ月間を「光化学スモッグの緊急時措置実施期間」として、情報提供及び関係機関との連絡強化を行っています。光化学オキシダントの濃度と気象条件に応じて段階的に、予報、注意報、警報、重大時警報を発令しています。

県大気汚染緊急時措置発令基準

種類		発令基準
予報	前日 (午後5時)	翌日の気象条件などからみて、光化学オキシダント濃度が注意報の発令基準の程度になるおそれがあると予測したとき
	当日 (午前10時)	当日の気象条件などからみて、光化学オキシダント濃度が注意報の発令基準の程度になるおそれがあると予測したとき
注意報		光化学オキシダント濃度の1時間値が0.12ppm以上となり、気象条件からみて、その状況が継続すると認められるとき
警報		光化学オキシダント濃度の1時間値が0.24ppm以上となり、気象条件からみて、その状況が継続すると認められるとき
重大緊急時警報		光化学オキシダント濃度の1時間値が0.4ppm以上となり、気象条件からみて、その状況が継続すると認められるとき

県大気汚染緊急時措置等発令地域

地 域	市町村	地 域	市町村	地 域	市町村	地 域	市町村
横 浜	横浜市	湘 南	平塚市	県 央	秦野市	西 湘	小田原市
川 崎	川崎市		鎌倉市		厚木市		南足柄市
相模原	相模原市		藤沢市		大和市		中井町
横須賀	横須賀市		茅ヶ崎市		伊勢原市		大井町
三 浦	三浦市		逗子市		海老名市		松田町
			葉山町		座間市		山北町
			寒川町		綾瀬市		開成町
			大磯町		愛川町		箱根町
			二宮町		清川村		真鶴町
							湯河原町

※相模原市は北相地域から単独となり北相地域は、県央地域に含まれた。

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
横 浜	5	4	3	1	4	2	1	8
川 崎	4	6	5	2	3	3	2	9
相模原	0	2	1	0	3	0	2	2
横須賀	2	2	1	0	2	0	0	2
三 浦	0	1	0	0	0	0	0	1
湘南	4	1	1	0	2	0	1	3
県央	2	2	1	0	3	1	1	3
西湘	1	2	1	0	1	1	0	2

1-3 放射線

(1) 町内の空間放射線測定

平成 23 年度から県と町の合同で空間放射線量（大気中の放射線の量）をサーベイメータにより、町役場駐車場及び消防本部車庫前で測定しています。なお、測定結果は、健康に影響のある値ではありませんでした。

測定機器 シンチレーション式サーベイメータ（ALOKA TCS-171）

（単位： $\mu\text{Sv/h}$ ）

年度	測定日	天候	町役場駐車場			消防本部車庫前		
			測定高さ・測定値			測定高さ・測定値		
			地上 1m	地上 50cm	地上 5cm	地上 1m	地上 50cm	地上 5cm
平成 23 年度	H23. 7. 26	晴	0.04	0.05	0.06	—	—	—
	H23. 9. 21	晴	0.05	0.05	0.06	—	—	—
	H23. 12. 21	晴	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06
	H24. 3. 27	晴	0.05	0.05	0.07	0.06	0.06	0.07
平成 24 年度	H24. 6. 27	晴	0.05	0.06	0.08	0.05	0.05	0.07
	H24. 9. 20	晴	0.04	0.04	0.06	0.05	0.05	0.05
	H24. 12. 7	晴	0.04	0.05	0.07	0.06	0.06	0.06
	H25. 3. 13	晴	0.04	0.04	0.06	0.05	0.05	0.06
平成 25 年度	H25. 7. 8	晴	0.04	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05
	H25. 9. 17	晴	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04
	H25. 12. 16	晴	0.04	0.04	0.06	0.05	0.05	0.06
平成 26 年度	H26. 6. 12	曇	0.04	0.04	0.06	0.04	0.04	0.05
	H26. 12. 4	曇	0.04	0.04	0.05	0.04	0.05	0.05
平成 27 年度	H27. 6. 25	晴	0.03	0.03	0.04	0.03	0.04	0.05
	H27. 12. 21	晴	0.03	0.03	0.04	0.03	0.04	0.05
平成 28 年度	H28. 6. 29	雨/曇	0.03	0.04	0.04	0.03	0.05	0.05
	H28. 12. 13	晴/曇	0.05	0.05	0.05	0.03	0.03	0.03
平成 29 年度	H29. 7. 7	晴	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.05
	H30. 1. 16	晴	0.03	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05
平成 30 年度	H30. 7. 4	曇	0.03	0.03	0.04	0.02	0.02	0.03
令和元年度	R 1. 8. 21	曇	0.04	0.04	0.05	0.03	0.04	0.03
令和 2 年度	R 2. 11. 9	晴/曇	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03
令和 3 年度	R 3. 11. 16	晴	0.04	0.05	0.06	0.04	0.04	0.04
令和 4 年度	R 4. 12. 21	晴	0.04	0.04	0.03	0.03	0.02	0.02
令和 5 年度	R 6. 1. 29	晴	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
令和 6 年度	R 6. 12. 23	晴	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03

※備考 「—」は未実施

(2) 放射線測定器の貸し出し

平成 24 年 6 月より生活環境等の放射線量の把握を支援するため、町内に住所を有する 18 才以上の方及び町内に事務所又は事業所を有する法人向けに、町が所有する空間放射線量測定器を貸出しています。なお、これまでの測定結果において、健康に影響のある値はありませんでした。

ア. 測定場所 申請者の所有地の庭、玄関周辺、側溝、屋内等

イ. 貸出測定機器 シンチレーション式 堀場製作所 PA-1000 (Radi)

年度	申請件数	測定結果
平成 24 年度	20 件	0.024~0.176 μ Sv/h (平均 0.048 μ Sv/h)
平成 25 年度	5 件	0.025~0.064 μ Sv/h (平均 0.039 μ Sv/h)
平成 26 年度	1 件	0.029~0.033 μ Sv/h (平均 0.032 μ Sv/h)
平成 27 年度	4 件	0.023~0.055 μ Sv/h (平均 0.034 μ Sv/h)
平成 28 年度	0 件	—
平成 29 年度	0 件	—
平成 30 年度	0 件	—
令和元年度	0 件	—
令和 2 年度	2 件	0.03 μ Sv/h (平均 0.03 μ Sv/h)
令和 3 年度	0 件	—
令和 4 年度	0 件	—
令和 5 年度	0 件	—
令和 6 年度	0 件	—

※備考 「—」は未実施

(参考) 町の公共施設等における放射性物質の除染を行う基準として、地表 5 cm で測定した空間放射線量が 0.23 μ Sv/h 以上となった場合、簡易な除染を行うこととしています。

〔2〕水 質 汚 濁

2-1 概要

川や海などの自然環境は、私たちの生活に潤いと豊かな恵みをもたらしてくれます。

汚染物質は、人の健康の保護に関するもの（全シアン・カドミウム等）と生活環境の保全に関するもの（生物化学的酸素要求量・溶存酸素量等）に大別されます。その発生源は、工場・事業所からの産業排水や家庭からの生活排水、農業関係の排水等です。当町では、生活排水が汚濁原因の大半を占めています。

（１）生活環境の保全に関する環境基準（河川）

項目 類型	利用目的の適応性	該当水域	基 準 値				
			PH	BOD	SS	DO	大腸菌群数
AA	水道１級、自然環境保全及び A以下の欄に掲げるもの		6.5以上 8.5以下	1mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	7.5mg/ℓ 以上	50MPN /100ml以下
A	水道２級、水産１級、水浴及 びB以下の欄に掲げるもの		6.5以上 8.5以下	2mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	7.5mg/ℓ 以上	1,000MPN /100ml以下
B	水道３級、水産２級及びC以 下の欄に掲げるもの		6.5以上 8.5以下	3mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	5,000MPN /100ml以下
C	水産３級、工業用水１級及び D以下の欄に掲げるもの	葛川	6.5以上 8.5以下	5mg/ℓ 以下	50mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	
D	工業用水２級、農業用水及び Eの欄に掲げるもの		6.0以上 8.5以下	8mg/ℓ 以下	100mg/ℓ 以下	2mg/ℓ 以上	
E	工業用水３級 環境保全		6.0以上 8.5以下	10mg/ℓ 以下	ごみ等の 浮遊が認 められな いこと	2mg/ℓ 以上	

(注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
2 水道１級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
水道２級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
水道３級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
3 水産１級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産２級及び水産３級の水産生物用
水産２級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産３級の水産生物用
水産３級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用
4 工業用水１級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
工業用水２級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
工業用水３級：特殊の浄水操作を行うもの
5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

（２）人の健康の保護に関する環境基準（抜すい）

項 目	全シアン	カドミウム	六価クロム	トリクロロ エチレン	テトラクロ ロエチレン
基 準 値	検出されな いこと	0.003mg/ℓ 以下	0.02mg/ℓ 以下	0.01mg/ℓ 以下	0.01mg/ℓ 以下

2-2 河川水質調査

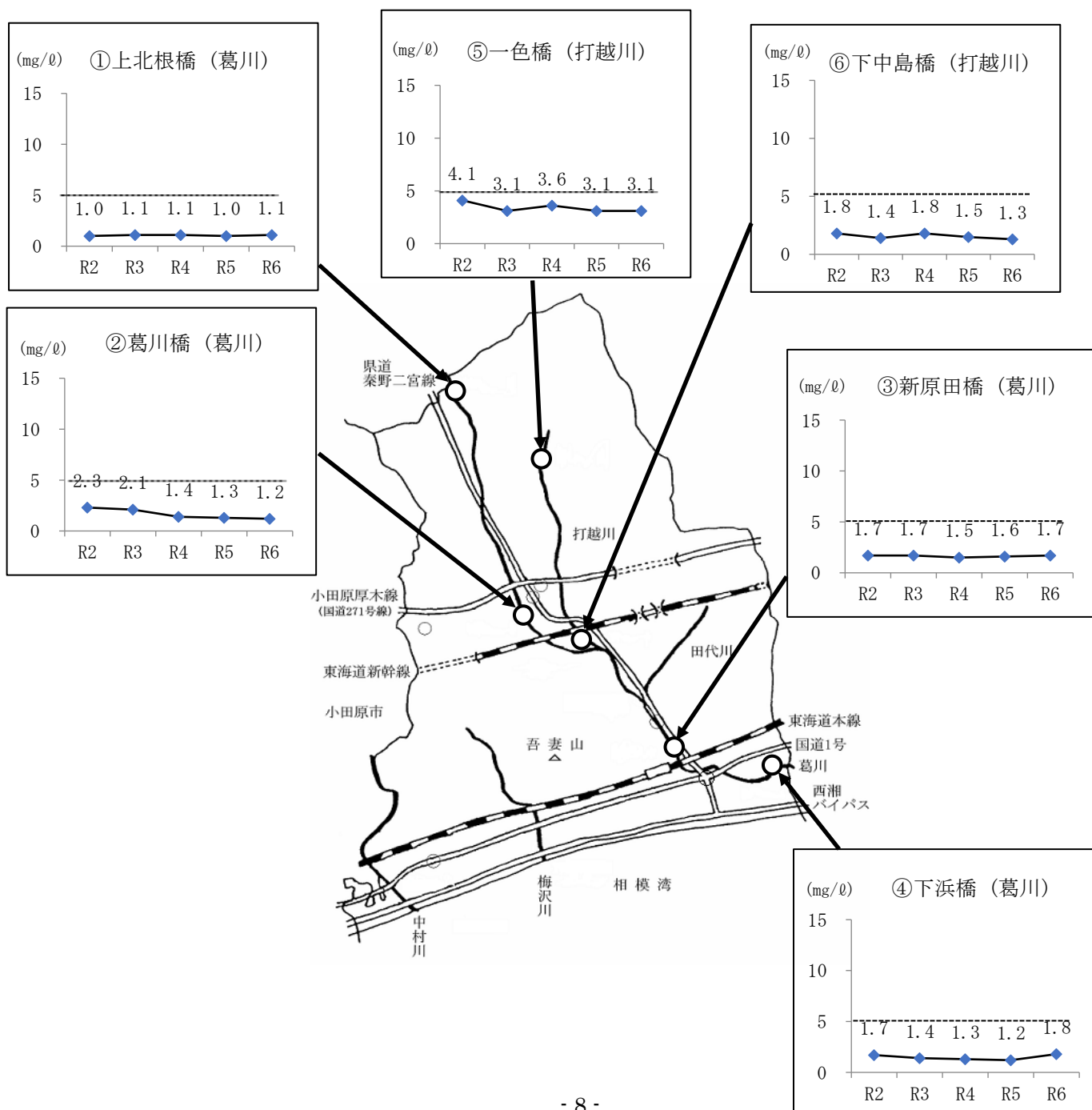
環境調査の一環として、町内2河川6地点で、年2回水質調査を実施しました。

なお、令和5年までは葛川・打越川・梅沢川の3河川7地点で年4回調査を実施していましたが、近年の調査結果から、河川の水質が安定している状況が伺えることから、令和6年度より調査地点、調査項目、年間の調査回数を減らすことといたしました。

町を流れる河川のうち葛川・中村川の水域は、昭和47年3月17日県告示第250号により水域類型をC類型として指定されています。

※押切橋（中村川）の測定結果については、神奈川県ホームページの「神奈川県水質調査年表」をご参照ください。

(1) 水の汚濁度を示すBOD(平均値)の推移 環境基準値：5mg/ℓ以下(梅沢川を除く)



(2) 河川水質調査

①上北根橋/葛川

	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	9:45	10:00	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	24. 5	11. 5	18. 0	—
	水深 (c m)	19	20	19. 5	—
生活環境の保全に関する項目	p H	7. 9	7. 3	7. 6	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	1. 0	1. 1	1. 1	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	1未満	2	1	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	8. 1	8. 2	8. 2	5mg/ℓ以上
	大腸菌数 (CFU/100mℓ)	710	—	710	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 057	0. 076	0. 067	—
	全窒素 (mg/ℓ)	6. 7	6. 8	6. 8	—

※備考 「—」は調査対象外

②葛川橋/葛川

	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	10:03	10:11	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	26. 5	10. 5	18. 5	—
	水深 (c m)	62	30. 0	46	—
生活環境の保全に関する項目	p H	8. 2	7. 4	7. 8	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	0. 8	1. 5	1. 2	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	1	7	4	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	7. 8	9. 9	8. 9	5mg/ℓ以上
	大腸菌群数 (CFU/100mℓ)	640	—	640	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 097	0. 110	0. 104	—
	全窒素 (mg/ℓ)	5. 3	6. 3	5. 8	—

※備考 「—」は調査対象外

③新原田橋/葛川

	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	8:50	9:00	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	26. 5	10. 0	18. 3	—
	水深 (c m)	45	45	45	—
生活環境の保全に関する項目	p H	8. 1	7. 5	7. 8	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	1. 4	1. 9	1. 7	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	3	4	3. 5	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	7. 8	9. 1	8. 5	5mg/ℓ以上
	大腸菌群数 (CFU/100mℓ)	940	—	940	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 160	0. 160	0. 160	—
	全窒素 (mg/ℓ)	3. 6	5. 0	4. 3	—

※備考 「—」は調査対象外

④下浜橋/葛川

	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	9:05	9:20	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	26. 0	9. 0	17. 5	—
	水深 (c m)	45	15. 0	30	—
生活環境の保全に関する項目	p H	8. 2	7. 6	7. 9	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	1. 3	2. 3	1. 8	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	1	3	2	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	7. 8	8. 6	8. 2	5mg/ℓ以上
	大腸菌群数 (CFU/100mℓ)	880	—	880	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 150	0. 160	0. 155	—
	全窒素 (mg/ℓ)	3. 4	5. 2	4. 3	—

※備考 「—」は調査対象外

⑤一色橋/打越川(葛川支流)

	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	9:35	9:45	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	26. 5	8. 5	17. 5	—
	水深 (c m)	18. 0	15. 0	17	—
生活環境の保全に関する項目	p H	8. 0	7. 6	7. 8	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	1. 3	4. 9	3. 1	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	1	1	1	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	7. 4	7. 6	7. 5	5mg/ℓ以上
	大腸菌群数 (CFU/100mℓ)	460	—	460	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 190	0. 190	0. 190	—
	全窒素 (mg/ℓ)	7. 2	3. 8	5. 5	—

※備考 「—」は調査対象外

⑥下中島橋/打越川(葛川支流)

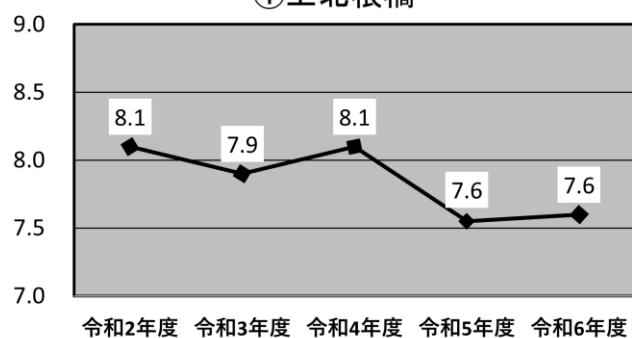
	調査項目	第1回	第2回	平均	環境基準値
測定項目	測定日	R6. 8. 5	R7. 2. 3	—	—
	時間	9:20	9:35	—	—
	天候	晴	曇	—	—
	水温 (℃)	24. 5	10. 5	17. 5	—
	水深 (c m)	10. 0	15. 0	13	—
生活環境の保全に関する項目	p H	8. 1	7. 6	7. 9	6. 5以上8. 5以下
	B O D (mg/ℓ)	1. 0	1. 5	1. 3	5mg/ℓ以下
	S S (mg/ℓ)	1未満	1	0. 5	50mg/ℓ以下
	D O (mg/ℓ) (溶存酸素)	8. 1	10. 0	9. 1	5mg/ℓ以上
	大腸菌群数 (CFU/100mℓ)	410	—	410. 0	—
その他の項目	全リン (mg/ℓ)	0. 150	0. 130	0. 140	—
	全窒素 (mg/ℓ)	2. 5	3. 0	2. 8	—

※備考 「—」は調査対象外

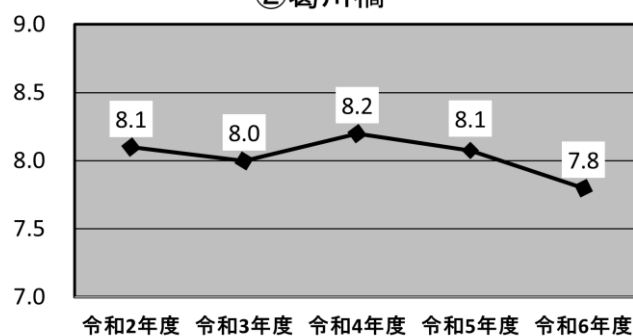
調査地点ごとの pH（水素イオン濃度）経年変化表（5 年間の変動）

（環境基準値 PH 6.5 以上 8.5 以下）

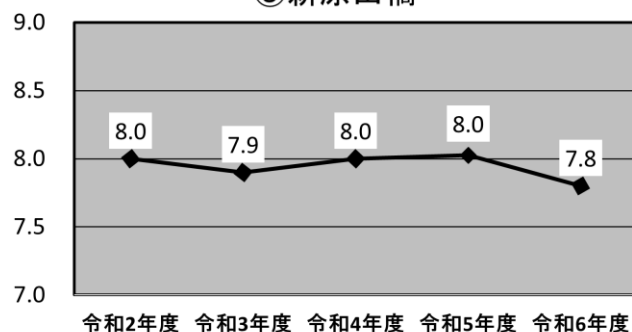
①上北根橋



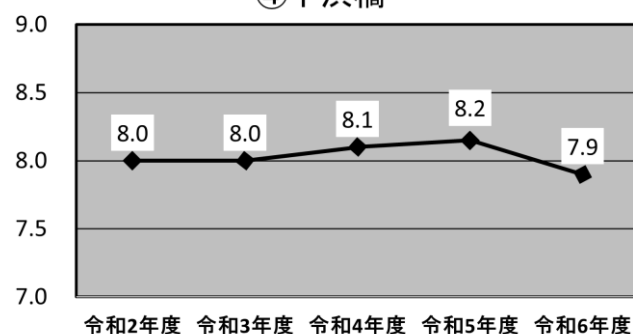
②葛川橋



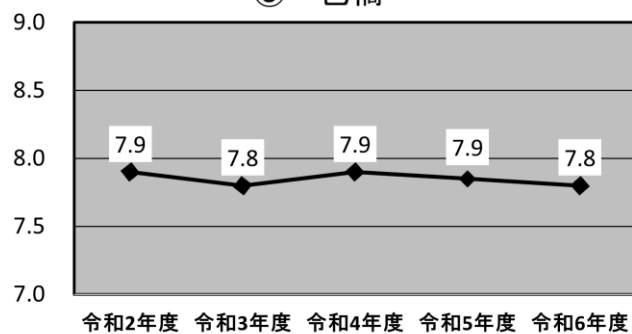
③新原田橋



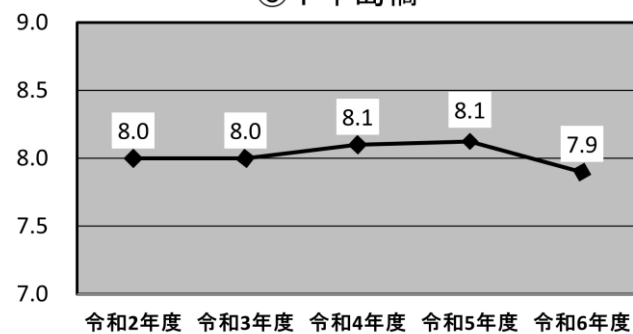
④下浜橋



⑤一色橋

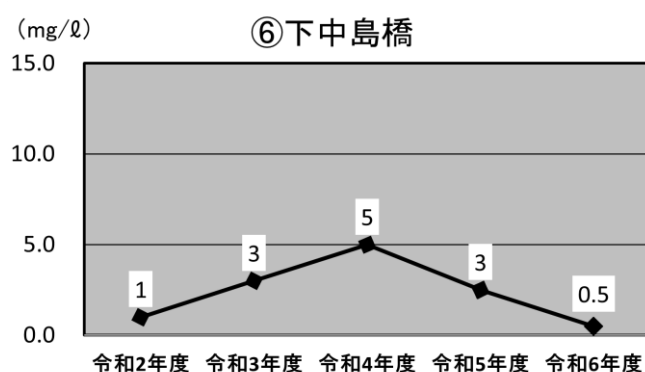
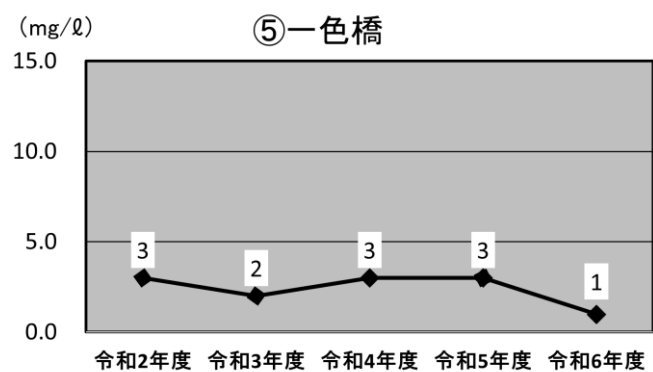
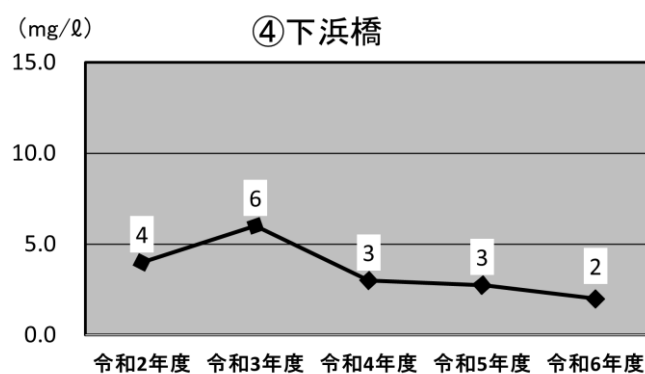
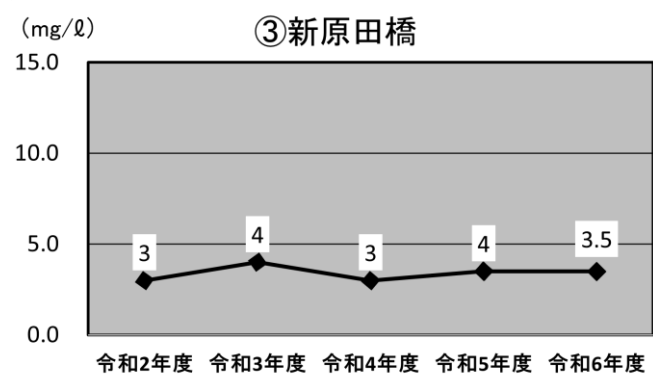
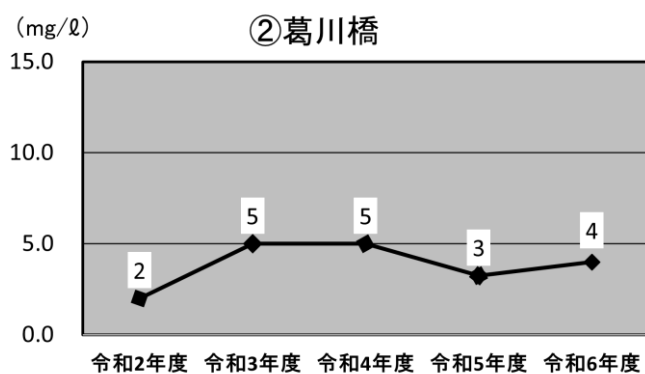
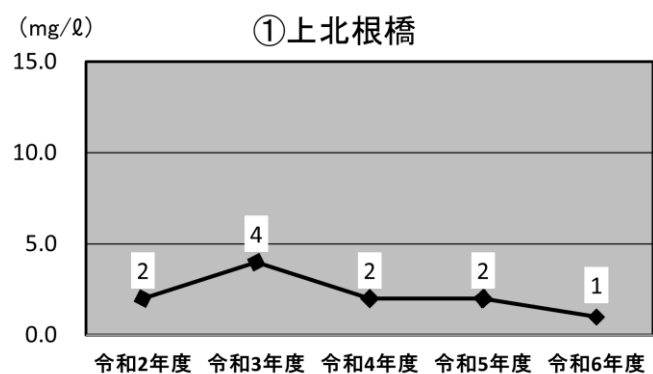


⑥下中島橋



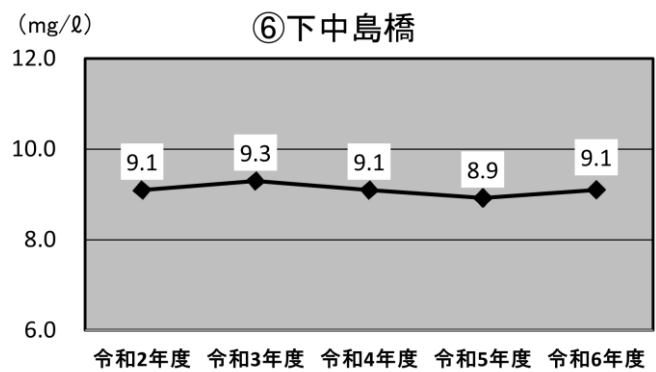
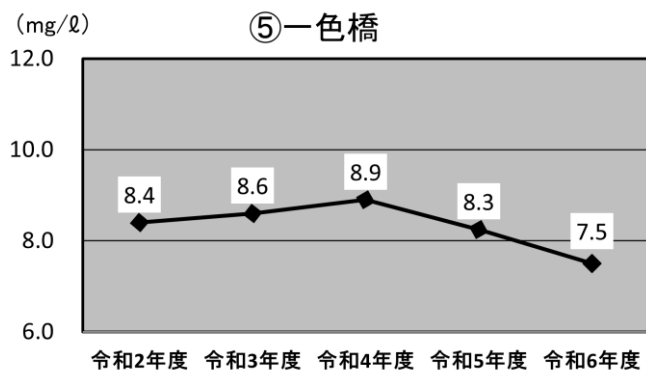
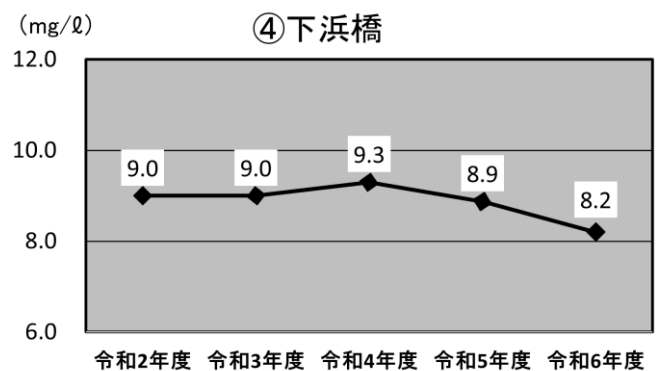
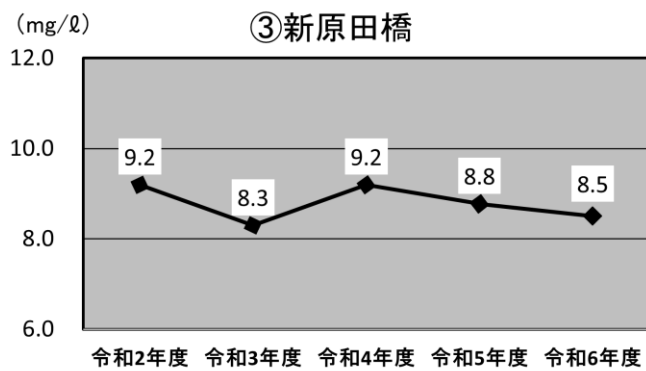
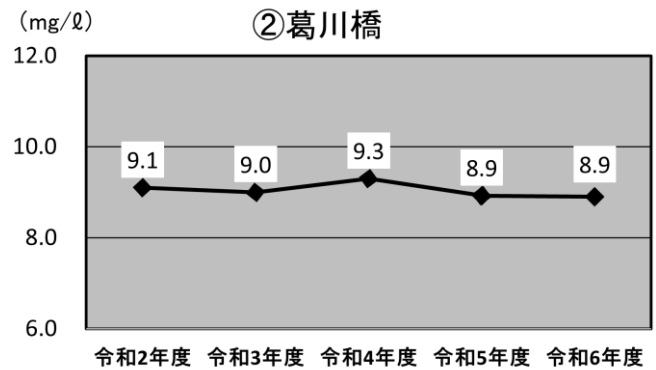
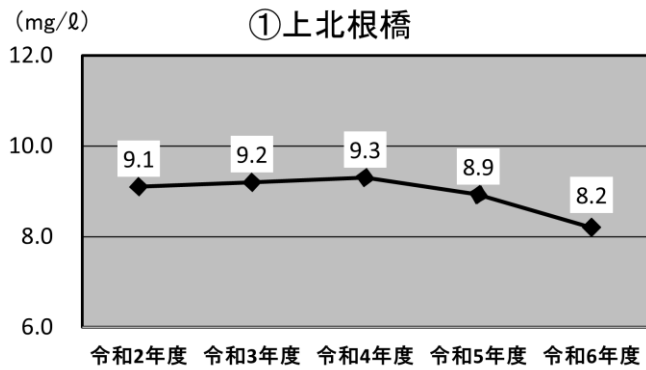
調査地点ごとのSS（浮遊物質）経年変化表（5年間の変動）

（環境基準値 SS 50mg/ℓ以下）



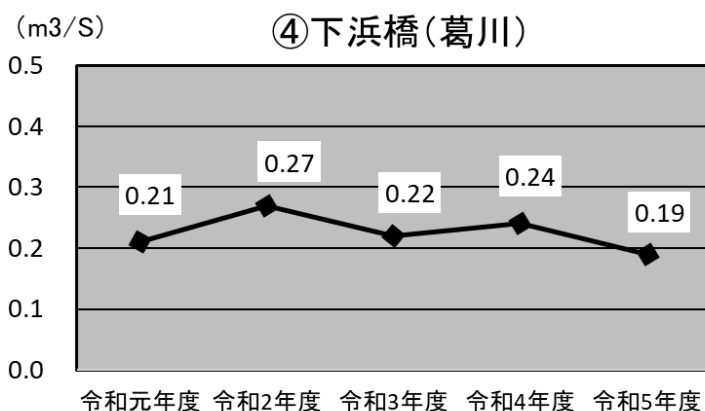
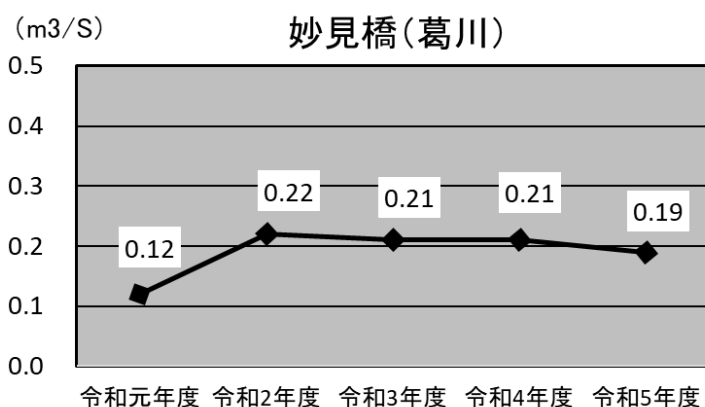
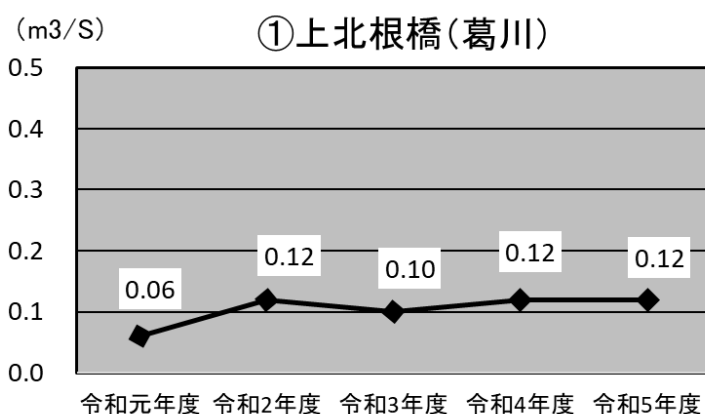
調査地点ごとのD O（溶存酸素）経年変化表（5年間の変動）

（環境基準値 DO 5mg／ℓ以上）



河川流量の経年変化（5年間の変動）

※令和6年度は計測なし。



〔 3 〕 騷 音

3-1 概要

騒音の発生は、都市の進展に伴う騒音発生施設の増加や住宅の過密化等の要因により多種多様化・複雑化してきています。

特に交通網の整備が進み、輸送の大量化、高速化が図られ便利になる反面、周囲の交通騒音が社会問題となっています。

また近年、生活様式の多様化に伴い一般家庭にあるピアノ等の楽器をはじめ、給湯ボイラーや空調設備等による生活騒音、また、ペットの鳴き声までもが近隣騒音として取りざたされています。

工場・事業所については、県条例により騒音の規制基準が適用され、また、深夜飲食店等のカラオケ騒音についても、営業時間と音響機器の基準が定められています。

自動車騒音については、道路形態、用途地域により基準が定められています。

環境基準

環境基本法第16条第1項に基づくもので、騒音に係る環境上の条件について生活環境を保全し、人の健康を保護する上で、維持されることが望ましい基準。

(1) 道路に面する地域の騒音の環境基準

(単位：デシベル)

地域の区分	時 間 の 区 分	
	昼 間 6:00～22:00	夜 間 22:00～翌 6:00
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60 以下	55 以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65 以下	60 以下

※備考

- 1 車線とは一縦列の自動車が安全かつ円滑に走行するために必要な一定の幅員を有する帯状の車道部分をいう。
- 2 A地域とは、第一種及び第二種低層住居専用地域、第一種及び第二種中高層住居専用地域をいう。
- 3 B地域とは、第一種及び第二種住居地域、準住居地域及び市街化調整地域をいう。
- 4 C地域とは、近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び工業地域をいう。

この場合において、幹線交通を担う道路に近接する空間については、前表にかかわらず、特例として次表の基準値の欄に掲げるとおりとする。

(単位：デシベル)

基 準 値	
昼 間 6：00～22：00	夜 間 22：00～翌6：00
70 以下	65 以下

※備考

個別の住居等において、騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれていると認められるときは、屋内へ透過する騒音に係る基準（昼間にあっては45デシベル以下、夜間にあっては40デシベル以下）によることができる。

注)

- 1 「幹線交通を担う道路」とは、次に掲げる道路をいう。
 - ①道路法第3条に規定する高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道（市町村道は4車線以上の区間に限る）
 - ②一般自動車道であって都市計画法施行規則第7条第1項第1号に定める自動車専用道路
- 2 「幹線交通を担う道路に近接する空間（区域）」とは、次の車線数の区分に応じた道路の敷地の境界線からの距離により特定された範囲をいう。
 - ①2車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路 15m
 - ②2車線を越える車線を有する幹線交通を担う道路 20m

(2) 道路に面しない地域の騒音の環境基準

(単位：デシベル)

地域の類型	時 間 の 区 分	
	昼 間 6:00～22:00	夜 間 22:00～翌6:00
A地域及びB地域	55 以下	45 以下
C地域	60 以下	50 以下

(3) 指定区域内における自動車騒音の限度

騒音規制法第17条第1項の規定に基づき、指定地域内における自動車騒音の限度が定められています。

(単位：デシベル)

区 域 の 区 分	時間の区分	
	昼 間 6:00～22:00	夜 間 22:00～翌 6:00
A地域およびB地域のうち 1 車線の車線を有する道路に面する区域	65	55
A地域のうち 2 車線以上の車線を有する道路に面する区域	75	65
B区域のうち 2 車線以上の車線を有する道路に面する区域及びC地域のうち車線を有する道路に面する区域	75	70

なお、幹線交通を担う道路に近接する区域に係る限度は上表にかかわらず、以下のとおりとなります。

(単位：デシベル)

昼 間	夜 間
75	70

3-2 自動車騒音

例年、町では、環境調査の一環として、町内主要4路線のうち6地点で測定を実施しておりましたが、令和5年までの調査で異常がなく変化が見られなかったため、令和6年度には法定検査ではなかったこともあり、調査を行いませんでした。

なお、新たに町民から騒音の相談などを受けた場合は、再び実施する予定です。

(1) 調査方法

ア. 道路交通騒音測定方法

JIS Z-8731 に定める騒音レベル測定方法に準拠した測定方法として、午前9時から翌日午前9時までの各時間帯に測定した等価騒音レベルの値から、基準時間帯平均騒音レベルを算出しています。

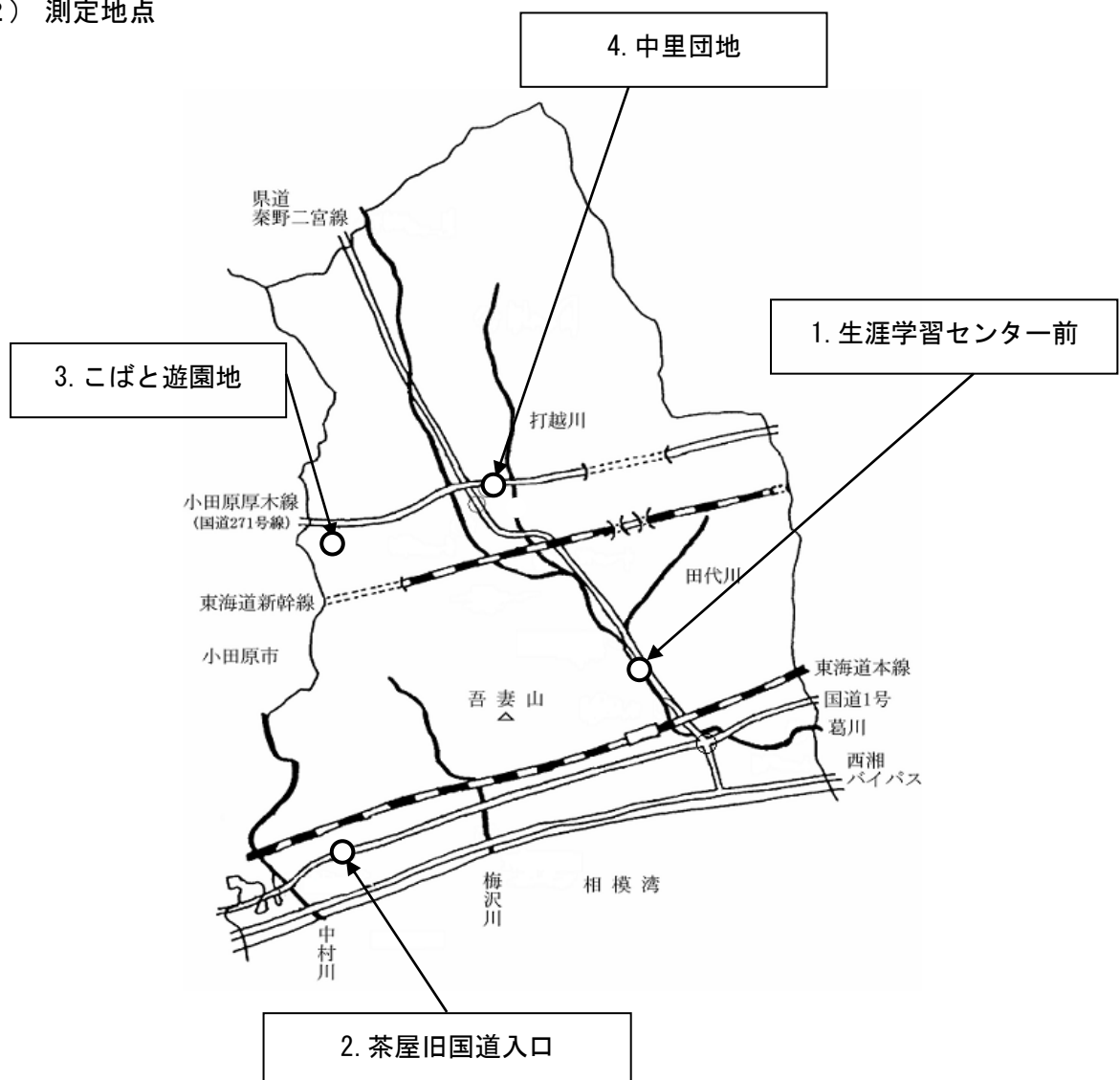
イ. 測定機器

普通騒音計

リオン社製

NL-42型

(2) 測定地点



調査地点ごとの騒音レベル経年変化表

(単位：デシベル)

調査地点	令和元年 (昼/夜)	令和2年 (昼/夜)	令和3年 (昼/夜)	令和4年 (昼/夜)	令和5年 (昼/夜)	令和6年 (昼/夜)
中里四ッ谷交差点	70/63	—	68/61	—	69/63	—
生涯学習センター前	—	66/60	—	67/61	—	—
社会福祉協議会前	73/69	—	73/68	—	72/70	—
茶屋旧国道入口	—	67/64	—	68/65	—	—
こばと遊園地	69/63	69/62	69/63	70/64	69/62	—
中里団地	—	61/57	—	58/53	—	—
緑が丘一丁目清水上	50/47	—	47/42	—	48/46	—

※ 基準時間帯は、昼間（6:00～22:00）と夜間（22:00～翌6:00）とする。

3-3 工場・事業所騒音

当町の工場・事業所は、中小企業で構成されており、そのほとんどは規模が小さく、近年は、工業団地の造成、工業専用地域の指定に伴い、住宅地から工場・事業所が移転し、住工混在の解消が進みつつあります。

工場・事業所からの騒音については、県条例により規則基準が定められています。

神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づく騒音の規制基準 (単位:デシベル)

時 間 地 域	騒 音		
	午前 8 時から 午後 6 時まで	午前 6 時から 午前 8 時まで 及び午後 6 時から 午後 11 時まで	午後 11 時から 午前 6 時まで
第一種低層住居専用地域 第二種低層住居専用地域 第一種中高層住居専用地域 第二種中高層住居専用地域	50	45	40
第一種住居地域 第二種住居地域 準住居地域	55	50	45
近隣商業地域 商業地域 準工業地域	65	60	50
工業地域	70	65	55
工業専用地域	75	75	65
その他の地域	55	50	45

(参考) 工場・事業所等の騒音源とその大きさ

音の大きさ	工場騒音	建設工事騒音	交通騒音	一般騒音
120デシベル	鍛造機	くい打機	飛行機のエンジン近く	
110デシベル	打音作業	リベット作業	自動車の警笛(前方 2m)	
100デシベル	プレス機	空気圧縮機	電車が通る時のガード下	
90デシベル	木工機	アスファルトプラント	トラック	パチンコ店
80デシベル	旋盤	コンクリートミキサー	地下鉄の車内	ボウリング場
70デシベル	事務機器			電話のベル

〔 4 〕 公害関係申請・苦情

4-1 指定事業所

神奈川県生活環境の保全等に関する条例は、平成9年10月17日に公布、平成10年4月1日から施行され、公害を生じさせるおそれのある作業（指定作業）を行う工場・事業所を指定事業所と規定し、その新設や施設等の変更に際しては、事前に県知事の許可を受けることとしています。

指定事業所に関する申請及び届出

申請または届出の種類	根拠条文
指定事業所の設置許可	3条1項
指定事業所の設置工事完了の届出	7条
指定事業所に係る事項の変更の許可等	8条1項～3項
指定事業所に係る事項の変更の届出	10条
地位の継承の届出	11条3項
指定事業所の廃止等の届出	12条
既に設置している指定事業所の届出（現況届）	15条2項
環境管理事業所の認定	18条1項
環境配慮推進事業所の登録	19条の2 1項
環境管理事業所に係る事項の変更の届出等	21条1、2項
化学物質の自主的な管理の状況の報告等	42条の3 1、2項
周辺環境配慮計画書	99条2、4項
周辺環境配慮報告書	100条
周辺環境配慮報告書の変更届	101条

※令和3年12月24日に事務処理の特例に関する条例を一部改正する条例（令和3年 神奈川県条例第87号）が公布され、令和4年4月1日から町村域における指定事業所の許認可等に係る経由事務が廃止されることになりました。

4-2 苦情件数

令和6年度に町へ寄せられた公害苦情の件数は29件でした。主な発生原因は大気汚染（野焼き）及び悪臭被害によるもので半数以上を占めています。しかし、これら苦情の多くは、個人の感覚によるものが含まれていることから、法律や条例で規制することが難しく、長期化する傾向にあります。

区分 年度	大 気	水 質	騒 音	振 動	悪 臭	そ の 他	計
平成22年度	8	0	5	0	1	0	14
平成23年度	8	0	2	0	4	0	14
平成24年度	16	1	7	0	6	1	31
平成25年度	10	1	5	1	9	0	26
平成26年度	12	2	7	1	2	0	24
平成27年度	2	1	9	0	4	0	16
平成28年度	7	0	6	2	0	0	15
平成29年度	4	0	4	0	2	0	10
平成30年度	9	0	3	1	7	0	20
令和元年度	7	3	1	0	0	0	11
令和2年度	10	0	6	1	3	0	20
令和3年度	7	3	3	0	7	0	20
令和4年度	8	0	8	0	2	0	18
令和5年度	11	0	9	0	4	0	24
令和6年度	16	0	6	0	6	0	29

※平成24年度のその他は光害。

公害苦情理由

大 気 ・ ・ ・ 野焼きによる煙・ばいじん等
 水 質 ・ ・ ・ 河川の汚濁・魚類のへい死等
 騒 音 ・ ・ ・ 事業所作業・建築工事・犬の鳴き声等
 振 動 ・ ・ ・ 建築工事・工業・事業所・道路等
 悪 臭 ・ ・ ・ 事業所作業・浄化槽の臭い等
 その他 ・ ・ ・ 光害等

廃棄物の野焼き（野外焼却）は、法律（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の2）で原則禁止されています。

〔5〕美 化 ・ 衛 生

5-1 環境美化

(1) 海岸・街頭美化清掃

自然環境の保持と、清潔な町づくりをめざし、町内各種団体等により海岸・街頭の空き缶等散乱ごみの清掃を実施しました。

また、環境美化を推進するため、海岸の清掃を公益財団法人かながわ海岸美化財団により実施しました。

① 湘南にのみや海岸 530 キャンペーン

実施日	令和6年5月25日(土)
実施場所	梅沢海岸から茶屋海岸
参加人数	464人(同日 地域美化清掃参加人数 485人)
ごみ収集量	577kg(同日 地域美化清掃ごみ収集量を含む)

② 各種団体による海岸美化清掃

実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
実施場所	二宮海岸
参加団体数	5団体
実施回数	52回
参加人数	283人

③ 各種団体等による地域美化清掃

実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
実施場所	二宮町内街頭、駅前、公園等
参加団体数	37団体
実施回数	289回(個人活動を除く回数)
参加人数	4,617人(個人活動を含む延べ人数)

④ 公益財団法人かながわ海岸美化財団による海岸美化清掃

実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
実施場所	二宮海岸
実施回数	68回
ごみ収集量	38,560kg

⑤ 葛川清掃

実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
実施場所	葛川二宮町内全域
参加団体	1団体
実施回数	15回
参加人数	310人(延べ人数)
ごみ収集量	850kg

(2) 不法投棄防止事業

不法投棄を防止するため、山間地、海岸、街区の定期的なパトロール及び、ごみの撤去を行ないました。

① 山間地、海岸、街区

パトロール回数 50 回

ごみ回収量 195kg

(3) カラスネット配布事業

町ではカラス対策のネットを申請者に無償で配布しています。

- ・カラスネット（青色） 配布枚数 122 枚
- ・ファスナー付きカラスネット（黄色） 配布枚数 234 枚

5-2 環境衛生

(1) 犬の登録及び狂犬病予防注射

生後 91 日以上の子犬を飼養する方は、町への登録と飼い犬に狂犬病予防注射をすることが義務付けられています。町では、接種率の向上を図るため、毎年町内各所で集合注射を行っています。

① 犬の登録数

令和 7 年 3 月 31 日現在	1,535 頭
-------------------	---------

② 令和 6 年度狂犬病予防注射実施状況（申告数）

集 合 注 射	258 頭
そ の 他	1,041 頭
計	1,299 頭

(2) 生ごみ処理機購入費補助金（ごみ減量化対策）

町では、生ごみの減量対策の一環として、平成 9 年度より生ごみ処理機を購入した方には補助金を支給しています。なお、令和 6 年度までに累計 2,342 台の申請がありました。

種 類	令 和 6 年 度	累 計
コ ン ポ ス ト	0 台	635 台
E M	0 台	314 台
キ エ ー 口	22 台	165 台
その他（非電動型）	0 台	8 台
電 動 型	—※	1,220 台
計	台	2,342 台

※電動型の補助金は、令和 2 年度までとなります。

※令和 6 年度から生ごみ処理機の補助は、キエー口のみとなります。

〔 6 〕 地球温暖化対策

6-1 概要

近年、地球温暖化はひっ迫した問題として顕在化し、世界共通の持続可能な開発目標である SDGs、また、パリ協定に基づく温室効果ガス（主に CO₂）の削減など、地球温暖化対策に関わる施策の推進は地球規模で動いています。

また、政府は 2020 年 10 月に、2050 年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

地球温暖化は単に平均気温の上昇ということではなく、それを要因としてさまざまなことに影響が及ぶと想定されています。

そのため、今を生きる私たちは、地球温暖化問題と向き合い、それを防止する取り組みを理解し、実践していかなければなりません。

町では地球温暖化対策のため、ホームページや広報紙、イベントなどを通し、普及啓発活動を行うとともに、地球温暖化対策実行計画のもと、行政の事務事業等における CO₂ 削減の取り組みを進めています。

6-2 啓発活動

（1）エコライフにチャレンジ

町立小中学校の児童生徒を対象に、夏休みはごみの減量化等に関わる宿題、冬休みはマイエコ 10 宣言を配布し、地球温暖化対策の啓発を行いました。

なお、マイエコ 10 宣言を提出いただいた学校には、結果をフィードバックし、地球温暖化防止の行動に繋がるよう努めました。

配布枚数	夏休み	計 2,074 枚（小学校 3 校及び中学校 2 校）
（予備含む）	冬休み	計 2,174 枚（小学校 3 校及び中学校 2 校）

（2）町内の保育所、小学校、中学校を対象とした事業

環境に関する出前授業を、希望があった保育所、小学校、中学校で実施し、未来を担う子ども達の環境保全意識の向上に繋がるよう努めました。

また、小学校 4 年生から 6 年生を対象に、環境について学びながら、環境に優しい工作をする「体験型未来づくり教室」を開催しました。

環境出前授業	6 月 17 日	二宮町立二宮小学校
	7 月 17 日	二宮町立二宮小学校
	10 月 11 日	みちる愛児園
	12 月 19 日	にのみや保育園

体験型未来づくり教室 8 月 4 日

6-3 グリーン購入

グリーン購入とは、製品やサービスを購入する際に、環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入することです。グリーン購入は、購入者自身の活動を環境にやさしいものにするだけでなく、供給側の企業に環境負荷の少ない製品の開発を促すことで、経済活動全体を変えていくことが期待されています。

平成 13 年 4 月に「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律（グリーン購入法）」が施行されたことを受け、町では平成 15 年 8 月に「二宮町グリーン購入基本方針」を策定して以来、環境に配慮した物品を購入するよう努めています。

6-4 公共施設等の新エネルギー活用状況

エネルギー 区分	施設名称	所在地	設置 年度	設置 台数	発電容量 合計	利用方法等
次世代自動車	ハイブリッド 自動車	—	令和 3 年	1	—	公用車として 利用
次世代自動車	ハイブリッド 自動車		令和 6 年	1	—	公用車として 利用（議長車）
次世代自動車	プラグイン ハイブリッド自動車	—	令和 2 年	1	—	公用車として 利用
次世代自動車	バッテリー式 電気自動車	—	平成 30 年	2	—	公用車として 利用
次世代自動車	クリーンディーゼル車	—	平成 24 年	1	—	公用車として 利用（消防車）
次世代自動車	クリーンディーゼル車	—	平成 29 年	1	—	公用車として 利用（消防車）
次世代自動車	クリーンディーゼル車	—	令和 4 年	1	—	公用車として 利用（消防車）
太陽光発電	二宮町 ふたみ記念館	山西 1953-1	平成 23 年	1	4.80kw	施設の稼働電力 として利用、余 剰電力は売電
太陽光発電	二宮町 ウッドチップセンター	緑が丘 1-12-2	平成 27 年	1	5.50kw	施設の稼働電力 として利用
太陽光発電	二宮町立 二宮小学校	二宮 872-1	平成 27 年	1	11.52kw	施設の稼働電力 として利用
太陽光発電	旧 I T ふれあい館	二宮 823-8	平成 15 年	1	5.01kw	施設の稼働電力 として利用、余 剰電力は売電

〔7〕 自 然 環 境

7-1 自然環境関係

(1) 里山再生事業

里山の保全育成を図るとともに、災害による被害抑制につなげるため、里山づくり推進協議会と連携し、身近な里山の手入れや間伐材の再利用を通じた各種里山体験学習（稲刈り体験、椎茸植菌教室）を実施しました。

また、希望のあった幼稚園等には稲苗や収穫後のお米を配布しました。

稲刈り体験参加者数	園児 67 人
椎茸植菌教室	町民 29 人
田植え体験	園児 67 人

(2) 二宮せせらぎ公園におけるホタル観賞会

二宮せせらぎ公園におけるホタルの観賞会を実施することにより、ホタルの生態を知ってもらうとともに、水辺等の自然環境保全に努めています。

来場者数	4,619 人
ホタル数	842 頭

(3) 松の保全事業

松くい虫による被害から海岸線部の松を保全することにより、海岸の景観を保全するため、地区保全森林内の松 63 本に松枯れ防止薬剤を注入したほか、松くい虫による枯損木 11 本を伐倒しました。

(4) 鳥獣保護管理事業・有害鳥獣対策事業

人と自然が共存するまちづくりを目指すため、里山保全や有休荒廃地の解消に向けた取り組みを行う一方で、有害鳥獣の捕獲許可等、適正な管理を行うとともに、県、近隣市町村、農業者と連携し、農業被害や生活被害を防止し、生態系の保持に努めました。

令和6年度有害鳥獣捕獲数

- ・イノシシ 90 頭
- ・シカ 2 頭
- ・アライグマ 7 頭
- ・ハクビシン 3 頭
- ・タヌキ 5 頭
- ・アナグマ 6 頭

〔 8 〕 廃 棄 物

8-1 じん芥収集処理実績

(1)じん芥収集・直接搬入・戸別収集等実績

種別	収集(可燃ごみ)		収集(資源)																				
	可燃ごみ		容器包装プラスチック		ペットボトル		ビン		空き缶類		金属		古紙・布類		剪定枝		廃食油	家電類		蛍光管類		小計	
項目	台数	収集量	台数	収集量	台数	収集量	台数	収集量	台数	収集量	台数	収集量	台数	収集量	台数	収集量	収集量	台数	収集量	台数	収集量	台数	収集量
月別	台	t	台	t	台	t	台	t	台	t	台	t	台	t	台	t	t	台	t	台	t	台	t
4	276	405.955	76	34.710	23	7.420	31	14.345	26	5.660	10	4.230	107	95.050	28	4.310	0.570	9	5.020	4	0.290	314	171.605
5	295	442.580	70	33.030	23	8.350	32	14.985	25	5.950	14	5.970	106	93.330	26	6.080	0.583	10	4.900	5	0.290	311	173.468
6	270	398.125	62	30.340	25	8.350	34	14.365	27	6.280	14	5.950	99	88.410	24	5.880	0.459	8	4.245	5	0.280	298	164.559
7	298	421.040	74	33.980	26	8.610	28	13.320	28	5.440	11	4.510	97	85.450	30	3.950	0.498	13	4.770	8	0.255	315	160.783
8	291	387.165	73	32.430	30	10.520	30	15.150	29	6.490	13	4.980	98	78.710	24	2.390	0.499	13	4.920	10	0.300	320	156.389
9	274	371.190	73	31.100	25	9.310	31	14.780	29	6.390	14	4.660	102	87.920	26	3.300	0.526	10	5.040	4	0.255	314	163.281
10	298	391.160	74	31.060	22	8.290	30	13.875	28	5.870	13	5.140	95	74.300	28	5.920	0.438	11	4.425	7	0.270	308	149.588
11	281	371.320	73	29.990	20	7.090	29	13.465	28	5.390	14	6.050	101	90.580	24	6.950	0.410	16	6.975	10	0.340	315	167.240
12	279	370.525	67	29.280	21	6.820	34	15.105	28	5.410	20	8.600	112	108.780	24	6.130	0.442	17	8.710	11	0.465	334	189.742
1	269	365.315	85	36.700	21	7.140	32	16.800	21	5.560	11	4.160	90	79.070	24	3.860	0.517	15	6.615	1	0.350	300	160.772
2	243	294.480	66	27.220	21	6.330	34	13.875	28	5.280	15	5.930	100	81.530	24	3.070	0.428	10	5.285	6	0.320	304	149.268
3	267	332.270	71	29.750	24	5.630	32	12.475	28	4.860	11	4.540	92	76.530	26	2.660	0.451	8	4.860	3	0.230	295	141.986
計	3,341	4,551.125	864	379.590	281	93.860	377	172.540	325	68.580	160	64.720	1,199	1,039.660	308	54.500	5.821	140	65.765	74	3.645	3,728	1,948.681
月平均	278.4	379.260	72.0	31.633	23.4	7.822	31.4	14.378	27.1	5.715	13.3	5.393	99.9	86.638	25.7	4.542	0.485	11.7	5.480	6.2	0.304	310.7	162.390
1日平均	10.8	14.681	2.8	1.224	0.9	0.303	1.2	0.557	1.0	0.221	0.5	0.209	3.9	3.354	1.0	0.176	0.019	0.5	0.212	0.2	0.012	12.0	6.286

(2)じん芥収集・直接搬入・戸別収集等実績

種別	収集(粗大ごみ)						収集(有害ごみ)		収集ごみ計		直接搬入 ごみ		戸別収集 ごみ		ごみ出し サポート収集 ごみ		収集ごみ 直接搬入ごみ 戸別収集ごみ 計		不法 投棄	河川 清掃	不適 正排 出	美化 清掃	合 計	
	破砕ごみ		寝具類		小計		有害ごみ		台数	収集量	台数	搬入量	台数	搬入量	台数	搬入量	台数	収集量	回収量	回収量	回収量	回収量	台数	収集量
項目	台数	収集量	台数	収集量	台数	収集量	台数	収集量																
月別	台	t	台	t	台	t	台	t	台	t	台	t	台	t	台	t	台	t	t	t	t	t	台	t
4	59	25.245	7	3.790	66	29.035	0	0.705	656	607.300	537	32.150	31	2.975	0	0.000	1,224	642.425	0.025	0.070	0.000	0.100	1,224	642.620
5	65	28.965	8	4.600	73	33.565	0	0.705	679	650.318	628	42.545	37	3.165	0	0.000	1,344	696.028	0.025	0.040	0.000	2.140	1,344	698.233
6	60	26.865	8	5.190	68	32.055	0	0.555	636	595.294	506	30.830	36	3.220	0	0.000	1,178	629.344	0.060	0.060	0.000	0.930	1,178	630.394
7	57	24.495	7	4.850	64	29.345	0	0.585	677	611.753	485	30.145	40	3.280	0	0.000	1,202	645.178	0.020	0.075	0.000	0.025	1,202	645.298
8	55	24.165	8	4.780	63	28.945	0	0.810	674	573.309	496	37.020	33	2.625	12	0.575	1,215	613.529	0.005	0.000	0.000	0.045	1,215	613.579
9	57	25.305	8	3.980	65	29.285	0	0.815	653	564.571	468	33.510	28	2.320	13	0.795	1,162	601.196	0.000	0.095	0.000	0.645	1,162	601.936
10	54	23.070	8	3.200	62	26.270	0	0.635	668	567.653	421	30.225	29	2.575	15	0.845	1,133	601.298	0.000	0.105	0.000	0.955	1,133	602.358
11	63	25.770	8	4.500	71	30.270	0	0.840	667	569.670	569	46.505	30	3.055	12	0.790	1,278	620.020	0.010	0.220	0.000	0.045	1,278	620.295
12	74	31.825	11	6.010	85	37.835	10	1.220	708	599.322	692	37.455	37	3.700	12	1.005	1,449	641.482	0.005	0.000	0.000	0.875	1,449	642.362
1	51	22.410	8	2.770	59	25.180	0	0.755	628	552.022	547	36.540	27	2.260	13	1.020	1,215	591.842	0.030	0.000	0.000	0.985	1,215	592.857
2	53	20.475	8	3.510	61	23.985	0	0.685	608	468.418	486	30.885	29	2.205	12	0.875	1,135	502.383	0.000	0.000	0.000	0.065	1,135	502.448
3	49	20.905	37	15.820	86	36.725	0	0.555	648	511.536	523	36.100	31	2.580	12	0.925	1,214	551.141	0.015	0.185	0.000	0.000	1,214	551.341
計	697	299.495	126	63.000	823	362.495	10	8.865	7,902	6,871.166	6,358	423.910	388	33.960	101	6.830	14,749	7,335.866	0.195	0.850	0.000	6.810	14,749	7,343.721
月平均	58.1	24.958	10.5	5.250	68.6	30.208	0.8	0.739	658.5	572.597	529.8	35.326	32.3	2.830	8.4	0.569	1,229.1	611.322	0.016	0.071	0.000	0.568	1,229.1	611.977
1日平均	2.2	0.966	0.4	0.203	2.7	1.169	0.0	0.029	25.5	22.165	20.5	1.367	1.3	0.110	0.3	0.022	47.6	23.664	0.001	0.003	0.000	0.022	47.6	23.689

※台風10号による罹災ごみ(30.145t)は含めない

8-2 ごみ組成分析結果

測定回数			第1回	第2回	平均
採取年月日			R6.7.30	R6.11.26	
天候			晴	曇	
乾 ベ ー ス	ご み の 種 類 ・ 組 成	紙・布類(%)	58.9	45.0	52.0
		ビニール・合成樹脂・ゴ ム・皮革類(%)	8.9	18.6	13.8
		木・竹・わら類(%)	2.0	0.6	1.3
		ちゅう介類(%)	29.0	30.7	29.9
		不燃物類(%)	0.5	3.9	2.2
		その他	0.7	1.2	1.0
	単位容積重量(kg／m ³)		240.0	320.0	280.0
	三 成 分	水分(%)	57.6	59.5	58.6
		灰分(%)	2.6	4.5	3.6
		可燃分(%)	39.8	36.0	37.9
	低位発熱量(計算値、KJ／kg)		6050.0	5280.0	5665.0
	低位発熱量(実測値KJ／kg)		5670.0	5560.0	5615.0
湿 ベ ー ス	紙類(%)		45.2	33.5	39.4
	布類(%)		2.5	1.4	2.0
	樹脂類(ビニール、合成樹脂、 ゴム、おむつ)(%)		6.5	11.5	9.0
	皮革類(%)		0.0	0.0	0.0
	木類(草、落ち葉含む)(%)		2.3	0.4	1.4
	竹・わら類(%)		0.0	0.0	0.0
	厨介類(動植物性残渣、 卵殻、貝殻含む)(%)		42.5	50.6	46.6
	金属類(%)		0.2	1.3	0.8
	ビン類(%)		0.0	0.0	0.0
	その他(陶磁器類、ガラス類等) (%)		0.0	0.6	0.3
	その他(孔眼寸法5mmのふる いを通過したもの)		0.8	0.7	0.8

8-3 最終処分場測定結果

(1) 新旧最終処分場上流側地下水

採水年月日 測定項目	単位	基準値	R6 4月9日	R6 5月7日	R6 6月4日	R6 7月16日	R6 8月6日	R6 9月10日	R6 10月15日	R6 11月12日	R6 12月17日	R7 1月14日	R7 2月12日	R7 3月11日
1) 生活環境項目、有害物質等測定														
pH	-	-	—	—	—	—	—	—	—	7.7	—	—	—	—
BOD	mg/l	-	—	—	—	—	—	—	—	0.5	—	—	—	—
COD	mg/l	-	—	—	—	—	—	—	—	1.5	—	—	—	—
SS	mg/l	-	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—
大腸菌群数	個/cm3	-	—	—	—	—	—	—	—	33	—	—	—	—
カドミウム	mg/l	0.003以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0003未満	—	—	—	—
全シアン	mg/l	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—
鉛	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—
六価クロム	mg/l	0.05以下	—	—	—	—	—	—	—	0.01未満	—	—	—	—
砒素	mg/l	-	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
総水銀	mg/l	0.0005以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
アルキル水銀	mg/l	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
PCB	mg/l	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
ジクロロメタン	mg/l	0.02以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
四塩化炭素	mg/l	0.002以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
クロロエチレン	mg/l	0.002以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0002未満	—	—	—	—
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.004以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.006以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
トリクロロエチレン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.002以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
チウラム	mg/l	0.006以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
シマジン	mg/l	0.003以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
チオベンカルブ	mg/l	0.02以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
ベンゼン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
セレン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001	—	—	—	—
ふっ素	mg/l	0.8以下	—	—	—	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—
ほう素	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	—
1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	—	—	—	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.13	—	—	—	—
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	10以下	—	—	—	—	5.6	—	—	—	—	—	5.9	—
溶解性蒸発残留物	mg/l	-	—	—	—	—	290	—	—	—	—	—	310	—
カルシウム	mg/l	-	—	—	—	—	42	—	—	—	—	—	48	—
ナトリウム	mg/l	-	—	—	—	—	26	—	—	—	—	—	23	—
マグネシウム	mg/l	-	—	—	—	—	14	—	—	—	—	—	14	—
カリウム	mg/l	-	—	—	—	—	1.6	—	—	—	—	—	1.7	—
硫酸イオン	mg/l	-	—	—	—	—	27	—	—	—	—	—	27	—
炭酸水素イオン	mgHCO3-/l	-	—	—	—	—	200	—	—	—	—	—	190	—
アンモニア性窒素	mg/l	-	—	—	—	—	0.2未満	—	—	—	—	—	0.2未満	—
2) その他の測定														
電気伝導率	mS/m	-	40	40	41	41	42	42	42	40	41	41	40	40
塩化物イオン	mg/l	-	8.0	8.2	8.1	7.9	7.7	7.5	7.5	8.0	8.1	8.3	12.0	8.4
外観	-	-	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	-	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
備考														
基準値の項目における「-」は、基準となる数値が存在しないことを示しています。														
測定値の項目における「—」は当該調査において対象外の項目であったことを示しています。														

(2)新旧最終処分場下流側地下水(観測井戸)

採水年月日 測定項目	単位	基準値	R6 4月9日	R6 5月7日	R6 6月4日	R6 7月16日	R6 8月6日	R6 9月10日	R6 10月15日	R6 11月12日	R6 12月17日	R7 1月14日	R7 2月14日	R7 3月11日
1)生活環境項目、有害物質等測定														
pH	—	—	7.4	7.4	7.5	7.7	7.2	7.4	7.8	7.7	8.0	7.9	7.9	7.4
BOD	mg/l	—	—	—	—	—	—	—	—	0.8	—	—	—	—
COD	mg/l	—	—	—	—	—	—	—	—	6.0	—	—	—	—
SS	mg/l	—	—	—	—	—	—	—	—	3.0	—	—	—	—
大腸菌群数	個/cm3	—	—	—	—	—	—	—	—	1700	—	—	—	—
カドミウム	mg/l	0.003以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0003未満	—	—	—	—
全シアン	mg/l	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—
鉛	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—
六価クロム	mg/l	0.05以下	—	—	—	—	—	—	—	0.01未満	—	—	—	—
砒素	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
総水銀	mg/l	0.0005以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
アルキル水銀	mg/l	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
PCB	mg/l	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
ジクロロメタン	mg/l	0.02以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
四塩化炭素	mg/l	0.002以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
クロロエチレン	mg/l	0.002以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0002未満	—	—	—	—
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.004以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.006以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
トリクロロエチレン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.002以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
チウラム	mg/l	0.006以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
シマジン	mg/l	0.003以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
チオベンカルブ	mg/l	0.02以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
ベンゼン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
セレン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
ふっ素	mg/l	0.8以下	—	—	—	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—
ほう素	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	—
1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	—	—	—	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.026	—	—	—	—
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	10以下	—	—	—	—	0.5未満	—	—	—	—	—	0.5未満	—
溶解性蒸発残留物	mg/l	—	—	—	—	—	680	—	—	—	—	—	620	—
カルシウム	mg/l	—	—	—	—	—	110	—	—	—	—	—	120	—
ナトリウム	mg/l	—	—	—	—	—	60	—	—	—	—	—	60	—
マグネシウム	mg/l	—	—	—	—	—	40	—	—	—	—	—	47	—
カリウム	mg/l	—	—	—	—	—	14	—	—	—	—	—	15	—
硫酸イオン	mg/l	—	—	—	—	—	33	—	—	—	—	—	63	—
炭酸水素イオン	mgHCO3-/l	—	—	—	—	—	660	—	—	—	—	—	560	—
アンモニア性窒素	mg/l	—	—	—	—	—	0.2未満	—	—	—	—	—	0.2未満	—
全鉄	mg/l	—	—	—	—	—	0.51	—	—	—	—	—	0.33	—
2)その他の測定														
電気伝導率	mS/m	—	97	99	100	100	100	100	100	100	100	100	97	97
塩化物イオン	mg/l	—	29	30	27	37	34	31	38	38	38	33	35	32
外観	—	—	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	—	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
備考														
基準値の項目における「—」は、基準となる数値が存在しないことを示しています。														
測定値の項目における「—」は当該調査において対象外の項目であったことを示しています。														
令和4年4月～令和5年1月はポンプ故障のため未実施														

(3) 新旧最終処分場直下地下水(下流側地下水)

採水年月日 測定項目	単位	基準値	R6 4月9日	R6 5月7日	R6 6月4日	R6 7月16日	R6 8月6日	R6 9月10日	R6 10月15日	R6 11月12日	R6 12月17日	R7 1月14日	R7 2月14日	R7 3月11日
1) 生活環境項目、有害物質等測定														
pH	—	—	7.9	8	7.6	8.1	7.9	8.6	8.1	8.1	8.2	8.6	8.1	8.5
SS	mg/l	—	—	—	—	—	1未満	—	—	—	—	—	1	—
カドミウム	mg/l	0.003以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0003未満	—	—	—	—
全シアン	mg/l	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—
鉛	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—
六価クロム	mg/l	0.05以下	—	—	—	—	—	—	—	0.01未満	—	—	—	—
砒素	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001	—	—	—	—
総水銀	mg/l	0.0005以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
アルキル水銀	mg/l	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
PCB	mg/l	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
ジクロロメタン	mg/l	0.02以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
四塩化炭素	mg/l	0.002以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
クロロエチレン	mg/l	0.002以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0002未満	—	—	—	—
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.004以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.006以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
トリクロロエチレン	mg/l	0.03以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.002以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
チウラム	mg/l	0.006以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
シマジン	mg/l	0.003以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
チオベンカルブ	mg/l	0.02以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
ベンゼン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
セレン	mg/l	0.01以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001	—	—	—	—
ふっ素	mg/l	0.8以下	—	—	—	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—
ほう素	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	—
1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	—	—	—	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	10以下	—	—	—	—	2.6	—	—	—	—	—	1.3	—
溶解性蒸発残留物	mg/l	—	—	—	—	—	270	—	—	—	—	—	230	—
カルシウム	mg/l	—	—	—	—	—	51	—	—	—	—	—	30	—
ナトリウム	mg/l	—	—	—	—	—	12	—	—	—	—	—	12	—
マグネシウム	mg/l	—	—	—	—	—	9.3	—	—	—	—	—	15	—
カリウム	mg/l	—	—	—	—	—	5.1	—	—	—	—	—	4	—
硫酸イオン	mg/l	—	—	—	—	—	35	—	—	—	—	—	26	—
炭酸水素イオン	mgHCO ₃ ⁻ /l	—	—	—	—	—	200	—	—	—	—	—	150	—
アンモニア性窒素	mg/l	—	—	—	—	—	0.2未満	—	—	—	—	—	0.2未満	—
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	1以下	—	—	—	—	0.031	—	—	—	—	—	0.11	—
2) その他の測定														
電気伝導率	mS/m	—	38	32	30	40	40	67	50	47	47	48	31	46
塩化物イオン	mg/l	—	11	10	9.1	10	11	64	44	15	20	21	9.9	21
外観	—	—	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	—	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
備考														
基準値の項目における「—」は、基準となる数値が存在しないことを示しています。														
測定値の項目における「—」は当該調査において対象外の項目であったことを示しています。														
令和5年2月～3月は渇水のため未実施														

(4)新最終処分場浸出水(原水)

採水年月日	単位	基準値	R6 4月9日	R6 5月7日	R6 6月4日	R6 7月16日	R6 8月6日	R6 9月10日	R6 10月15日	R6 11月12日	R6 12月17日	R7 1月14日	R7 2月12日	R7 3月11日
測定項目														
1)生活環境項目、有害物質等測定														
pH	-	-	—	11.4	—	—	11.6	—	—	11.8	—	—	11.9	—
BOD	mg/l	-	—	2.0	—	—	3.5	—	—	1.7	—	—	3.0	—
COD	mg/l	-	—	9.3	—	—	14	—	—	13.0	—	—	14	—
SS	mg/l	-	—	7.7	—	—	2.3	—	—	2.7	—	—	78	—
大腸菌群数	個/cm3	-	—	—	—	—	10未満	—	—	—	—	—	10未満	—
N-ヘキサン抽出物質(動植物油)	mg/l	-	—	—	—	—	0.5未満	—	—	—	—	—	0.5未満	—
N-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	mg/l	-	—	—	—	—	0.5未満	—	—	—	—	—	0.5未満	—
全窒素	mg/l	-	—	—	—	—	8.7	—	—	—	—	—	8.1	—
全磷	mg/l	-	—	—	—	—	0.06未満	—	—	—	—	—	0.06未満	—
カドミウム	mg/l	-	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—	—	0.001未満	—
全シアン	mg/l	-	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—	—	0.1未満	—
鉛	mg/l	-	—	—	—	—	0.005	—	—	—	—	—	0.019	—
六価クロム	mg/l	-	—	—	—	—	0.01未満	—	—	—	—	—	0.01未満	—
砒素	mg/l	-	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—	—	0.003	—
総水銀	mg/l	-	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—	—	0.0005未満	—
アルキル水銀	mg/l	-	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—	—	0.0005未満	—
PCB	mg/l	-	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—	—	0.0005未満	—
ジクロロメタン	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
四塩化炭素	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
1,2-ジクロロエタン	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
トリクロロエチレン	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
テトラクロロエチレン	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
チウム	mg/l	-	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—	—	0.001未満	—
シマジン	mg/l	-	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—	—	0.001未満	—
チオベンカルブ	mg/l	-	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—	—	0.001未満	—
ベンゼン	mg/l	-	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	0.002未満	—
セレン	mg/l	-	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—	—	0.005未満	—
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	-	—	—	—	—	7.2	—	—	—	—	—	6.7	—
ふっ素	mg/l	-	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—	—	0.1未満	—
ほう素	mg/l	-	—	—	—	—	0.1	—	—	—	—	—	0.1未満	—
1,4-ジオキサン	mg/l	-	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—	—	0.005未満	—
フェノール類	mg/l	-	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—	—	0.05未満	—
有機磷化合物	mg/l	-	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—	—	0.05未満	—
クロム	mg/l	-	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—	—	0.05未満	—
亜鉛	mg/l	-	—	—	—	—	0.02未満	—	—	—	—	—	0.02未満	—
銅	mg/l	-	—	—	—	—	0.05	—	—	—	—	—	0.13	—
溶解性マンガン	mg/l	-	—	—	—	—	0.02未満	—	—	—	—	—	0.02未満	—
溶解性鉄	mg/l	-	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—	—	0.05未満	—
溶解性蒸発残留物	mg/l	-	—	—	—	—	910	—	—	—	—	—	880	—
カルシウム	mg/l	-	—	—	—	—	86	—	—	—	—	—	31	—
ナトリウム	mg/l	-	—	—	—	—	160	—	—	—	—	—	210	—
マグネシウム	mg/l	-	—	—	—	—	0.032	—	—	—	—	—	0.19	—
カリウム	mg/l	-	—	—	—	—	89	—	—	—	—	—	120	—
硫酸イオン	mg/l	-	—	—	—	—	170	—	—	—	—	—	130	—
炭酸水素イオン	mgHCO3-/l	-	—	—	—	—	溶在しない	—	—	—	—	—	溶在しない	—
アンモニア性窒素	mg/l	-	—	—	—	—	0.2未満	—	—	—	—	—	0.2未満	—
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸性化合物及び硝酸化合物	mg/l	-	—	—	—	—	7.2	—	—	—	—	—	5.0	—
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	-	—	—	—	—	0.000051	—	—	—	—	—	0.000000	—
2)その他の測定														
電気伝導率	mS/m	-	100	130	130	130	180	200	240	230	200	150	160	160
塩化物イオン	mg/l	-	130	150	140	150	210	540	310	260	250	240	260	250
外観	-	-	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	-	-	微灰臭	微灰臭	微灰臭	微灰臭	微灰臭	微灰臭	微灰臭	微灰臭	微灰臭	微灰臭	微灰臭	微灰臭
備考														
基準値の項目における「-」は、基準となる数値が存在しないことを示しています。														
測定値の項目における「—」は当該調査において対象外の項目であったことを示しています。														

(5)新旧最終処分場放流水

採水年月日 測定項目	単位	基準値	R6 4月9日	R6 5月7日	R6 6月4日	R6 7月9日	R6 8月6日	R6 9月10日	R6 10月8日	R6 11月12日	R6 12月10日	R7 1月14日	R7 2月12日	R7 3月4日
1)生活環境項目、有害物質等測定														
pH	—	5.8～8.6	6.7	6.8	6.9	6.9	7.1	6.5	7.2	7.3	7.4	7.4	7.3	7.3
BOD	mg/l	25以下	1未満	1未満	1未満	1未満	1.3	3.2	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.2	1.0未満
COD	mg/l	25以下	2.3	3.3	3.2	1.2	4.2	6.8	4.2	3.7	3.1	2.8	3.2	2.8
SS	mg/l	70以下	1.0	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満
大腸菌群数	個/cm3	3000以下	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
N-ヘキサン抽出物質(動植物油)	mg/l	5以下	—	—	—	—	—	—	—	0.5未満	—	—	—	—
N-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	mg/l	5以下	—	—	—	—	—	—	—	0.5未満	—	—	—	—
全窒素	mg/l	—	—	—	—	—	—	—	—	6.6	—	—	—	—
全燐	mg/l	—	—	—	—	—	—	—	—	0.06未満	—	—	—	—
カドミウム	mg/l	0.1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
全シアン	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—
鉛	mg/l	0.1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—
六価クロム	mg/l	0.5以下	—	—	—	—	—	—	—	0.01未満	—	—	—	—
砒素	mg/l	0.1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
総水銀	mg/l	0.005以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
アルキル水銀	mg/l	検出されないこと	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
PCB	mg/l	0.003以下	—	—	—	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—
ジクロロメタン	mg/l	0.2以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
四塩化炭素	mg/l	0.02以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.2以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
トリクロロエチレン	mg/l	0.3以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	mg/l	0.1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
チウラム	mg/l	0.06以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
シマジン	mg/l	0.03以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
チオベンカルブ	mg/l	0.2以下	—	—	—	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—
ベンゼン	mg/l	0.1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—
セレン	mg/l	0.1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	100以下	—	—	—	—	—	—	—	6.5	—	—	—	—
ふっ素	mg/l	8以下	—	—	—	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—
ほう素	mg/l	10以下	—	—	—	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—
1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	—	—	—	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—
フェノール類	mg/l	0.5以下	—	—	—	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—
有機燐化合物	mg/l	0.2以下	—	—	—	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—
クロム	mg/l	2以下	—	—	—	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—
亜鉛	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.02未満	—	—	—	—
銅	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—
溶解性マンガン	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.02未満	—	—	—	—
溶解性鉄	mg/l	3以下	—	—	—	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—
ニッケル	mg/l	1以下	—	—	—	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸性化合物及び硝酸化合物	mg/l	100以下	—	—	—	—	—	—	—	6.5	—	—	—	—
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	10以下	—	—	—	—	—	—	—	0.000015	—	—	—	—
2)その他の測定														
外観	—	—	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色
臭気	—	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
備考														
基準値の項目における「—」は、基準となる数値が存在しないことを示しています。														
測定値の項目における「—」は当該調査において対象外の項目であったことを示しています。														

(6)旧最終処分場浸出水

採水年月日 測定項目	単位	基準値	R6 4月9日	R6 5月7日	R6 6月4日	R6 7月9日	R6 8月6日	R6 9月10日	R6 10月8日	R6 11月12日	R6 12月10日	R7 1月14日	R7 2月12日	R7 3月4日
1)生活環境項目、有害物質等測定														
pH	—	—	7.9	8.1	7.7	7.5	7.6	7.9	7.7	7.8	8.2	8.2	8.2	8.3
BOD	mg/l	—	1.0未満	1.5	1.8	1.0	3.6	1.0未満	1.1	2.6	1.0未満	2.0	1.0未満	1.0未満
COD	mg/l	—	2.3	1.6	2.2	0.9	2.5	2.3	0.6	2.7	0.8	3.6	2.8	5.2
SS	mg/l	—	4.7	1未満	1.0	1未満	1未満	1.3	2.0	1.0	1.0未満	1.0未満	1.7	3.7
大腸菌群数	個/cm3	—	50	420	95	10未満	95	10未満	91	31	10未満	10未満	10未満	17
N-ヘキサン抽出物質(動植物油)	mg/l	—	—	—	—	0.5未満	—	—	—	—	—	—	—	—
N-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	mg/l	—	—	—	—	0.5未満	—	—	—	—	—	—	—	—
全窒素	mg/l	—	—	—	—	3.7	—	—	—	—	—	—	—	—
全燐	mg/l	—	—	—	—	0.16	—	—	—	—	—	—	—	—
カドミウム	mg/l	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—	—	—	—	—
全シアン	mg/l	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—	—	—	—	—
鉛	mg/l	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—	—	—	—	—
六価クロム	mg/l	—	—	—	—	0.01未満	—	—	—	—	—	—	—	—
砒素	mg/l	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—	—	—	—	—
総水銀	mg/l	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—	—	—	—	—
アルキル水銀	mg/l	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—	—	—	—	—
PCB	mg/l	—	—	—	—	0.0005未満	—	—	—	—	—	—	—	—
ジクロロメタン	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
四塩化炭素	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
1,2-ジクロロエタン	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
1,2-ジクロロエチレン	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
トリクロロエチレン	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
テトラクロロエチレン	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
チウラム	mg/l	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—	—	—	—	—
シマジン	mg/l	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—	—	—	—	—
チオベンカルブ	mg/l	—	—	—	—	0.001未満	—	—	—	—	—	—	—	—
ベンゼン	mg/l	—	—	—	—	0.002未満	—	—	—	—	—	—	—	—
セレン	mg/l	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—	—	—	—	—
ふっ素	mg/l	—	—	—	—	0.1未満	—	—	—	—	—	—	—	—
ほう素	mg/l	—	—	—	—	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—
1,4-ジオキサン	mg/l	—	—	—	—	0.005未満	—	—	—	—	—	—	—	—
フェノール類	mg/l	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—	—	—	—	—
有機リン化合物	mg/l	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—	—	—	—	—
クロム	mg/l	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—	—	—	—	—
亜鉛	mg/l	—	—	—	—	0.04	—	—	—	—	—	—	—	—
銅	mg/l	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—	—	—	—	—
溶解性マンガン	mg/l	—	—	—	—	0.02未満	—	—	—	—	—	—	—	—
溶解性鉄	mg/l	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—	—	—	—	—
ニッケル	mg/l	—	—	—	—	0.05未満	—	—	—	—	—	—	—	—
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	—	—	—	—	3.3	—	—	—	—	—	—	—	—
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	—	—	—	—	—	—	—	—	0.000027	—	—	—	—
2)その他の測定														
電気伝導率	mS/m	—	66.6	56.1	61.7	54.8	57.1	38.8	41.7	61.1	56.5	56.2	55.8	55.5
塩化物イオン	mg/l	—	16	15	16	9	12	13	13	19	19	18	17	16
外観		—	無色	淡茶褐色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色	無色
臭気		—	無臭	土臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	土臭
備考														
基準値の項目における「—」は、基準となる数値が存在しないことを示しています。														
測定値の項目における「—」は当該調査において対象外の項目であったことを示しています。														

(7) 臭気測定結果

採取年月日： R6.8.6			採取場所： 二宮町環境衛生センター桜美園敷地境界			
天候	気温	湿度	風速	風向	測定結果	規制基準
晴	29.9℃	69%	—	—	10未満	15
採取年月日： R7.2.12			採取場所： 二宮町環境衛生センター桜美園敷地境界			
天候	気温	湿度	風速	風向	測定結果	規制基準
晴	9.8℃	56%	—	—	10未満	15
備考 測定値の項目における「—」は当該調査において対象外の項目であったことを示しています。						

(8) ガス濃度測定結果(最終処分場ガス抜き管)

採取年月日： R6.8.6			採取場所： 二宮町環境衛生センター桜美園最終処分場ガス抜き管			
気温	発生ガス温度	硫化水素	メタン	酸素	二酸化炭素	
29.6℃	—	0.02ppm未満	1.8ppm	20%	0.1%未満	
採取年月日： R7.2.12			採取場所：			
気温	発生ガス温度	硫化水素	メタン	酸素	二酸化炭素	
9.0℃	—	0.02ppm未満	1.9ppm	21%	0.1%未満	
備考 測定値の項目における「—」は当該調査において対象外の項目であったことを示しています。						

8-4 令和6年度し尿処理実績

(1) 令和6年度浄化槽汚泥・し尿処理状況

区分	浄化槽汚泥				し尿				合計			
月 別	件数	台数	収集量	比率	件数	台数	収集量	比率	件数	台数	収集量	比率
	件	台	kℓ	%	件	台	kℓ	%	件	台	kℓ	%
4	160	225	328.90	93.72	216	29	22.05	6.28	376	254	350.95	100
5	170	217	321.50	93.53	232	28	22.23	6.47	402	245	343.73	100
6	200	274	414.60	95.03	200	27	21.69	4.97	400	301	436.29	100
7	180	246	357.50	93.26	241	31	25.85	6.74	421	277	383.35	100
8	124	158	228.10	90.10	208	26	25.07	9.90	332	184	253.17	100
9	133	202	301.72	92.74	212	29	23.63	7.26	345	231	325.35	100
10	160	246	368.00	93.95	231	29	23.69	6.05	391	275	391.69	100
11	139	252	392.81	93.94	218	29	25.33	6.06	357	281	418.14	100
12	168	224	323.90	93.03	228	29	24.28	6.97	396	253	348.18	100
1	136	196	298.95	95.28	164	21	14.80	4.72	300	217	313.75	100
2	123	203	303.80	94.11	189	25	19.01	5.89	312	228	322.81	100
3	137	176	257.40	91.88	216	27	22.73	8.12	353	203	280.13	100
計	1,830	2,619	3,897.18	93.51	2,555	330	270.36	6.49	4,385	2,949	4,167.54	100
月平均	152.5	218.3	324.77		212.9	27.5	22.53		365.4	245.8	347.30	
1日平均	7.7	11.0	16.31		10.7	1.4	1.13		18.3	12.3	17.44	

8－5 令和6年度し尿等下水道投入施設 測定結果

(1) 令和6年度放流水水質検査（一般項目）結果

検査項目	基準値 (下水道)	単位	採取年月日						上期 平均
			R6. 4. 9	R6. 5. 7	R6. 6. 4	R6. 7. 2	R6. 8. 6	R6. 9. 3	
pH	5.0～ 9.0	—	7.7	7.8	7.6	7.6	7.9	7.4	7.7
温度	45未満	℃	20.0	20.0	20.0	25.0	25.0	23.0	22.2
BOD	600未満	mg/ℓ	8.0	4.5	1.0未満	1.0	1.0	4.0	3.7
COD	—	mg/ℓ	5.7	5.4	5.3	6.0	8.0	12.0	7.1
SS	600未満	mg/ℓ	4.0	1.3	3.0	1.0	5.0	7.0	3.6
大腸菌群数	—	個/cm3	0.0	0.0	0.0	10未満	10未満	10未満	10未満
アモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び	380未満	mg/ℓ	6.0	3.7	5.9	5.5	8.1	9.4	6.4
ヨウ素消費量	220未満	mg/ℓ	0.5未満	0.5未満	1.6	2.4	3.1	1.7	—
臭気	—	—	—	—	—	塩素臭	微塩素臭	塩素臭	—
外観	—	—	淡黄色	淡黄色	淡黄色	淡黄色・透明	淡黄色・透明	淡黄色・透明	—

検査項目	基準値 (下水道)	単位	採取年月日						下期平均	年間平均
			R6. 10. 1	R6. 11. 5	R6. 12. 3	R7. 1. 7	R7. 2. 4	R7. 3. 4		
pH	5.0～ 9.0	—	6.9	7.3	7.8	8.2	7.9	8.0	7.7	7.7
温度	45未満	℃	24.0	23.0	21.0	19.0	19.0	19.0	20.8	21.5
BOD	600未満	mg/ℓ	2.0	1.0	18.0	2.0	1.0	9.0	5.5	4.6
COD	—	mg/ℓ	9.0	12.0	57.0	5.0	5.0	14.0	17.0	12.0
SS	600未満	mg/ℓ	8.0	6.0	130.0	4.0	3.0	26.0	29.5	16.5
大腸菌群数	—	個/cm3	10未満	10未満	13.0	10未満	10未満	23.0	10未満	10未満
アモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び	380未満	mg/ℓ	20.0	22.0	6.5	7.9	5.8	8.4	11.8	9.1
ヨウ素消費量	220未満	mg/ℓ	0.9	2.7	12.0	2.2	1.4	2.8	—	—
臭気	—	—	無臭	塩素臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—	—
外観	—	—	淡黄色・微濁	無色・透明	褐色・混濁	淡黄色・透明	淡黄色・透明	黄色・微濁	—	—
備考 ヨウ素消費量の測定不可は、還元性物質（硫化水素等の腐食に影響する物質）が存在しないこととなるため、放流水として問題なしとする。										

(2) 令和6年度原水水質検査結果

採取場所：流入槽

採取年月日	pH	BOD (mg/ℓ)	COD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/ℓ)
R6. 8. 6	7. 2	500	400	840	7. 8
R7. 2. 4	7. 6	360	400	900	81
備考 原水計量結果は水質基準適用外					

(3) 令和6年度放流水及び原水水質検査結果（有害物質項目）

採取場所：放流口（放流水）及び流入槽（原水）

採取年月日	R6. 9. 3	R7. 2. 4	
計量項目	放流水計量結果 (mg/ℓ)	原水計量結果 (mg/ℓ)	基準値 (mg/ℓ)
n-ヘキサン抽出物（動植物油）	1未満	170	5
n-ヘキサン抽出物（鉱物油）	1未満	1未満	5
フェノール類	0. 05未満	—	0. 5
シアン	0. 05未満	—	1
有機燐化合物	0. 05未満	—	0. 2
総水銀	0. 0005未満	—	0. 005
アルキル水銀	不検出	—	検出されないこと
PCB	0. 0005未満	—	0. 003
カドミウム	0. 003未満	—	0. 03
鉛	0. 05未満	—	0. 1
砒素	0. 005未満	—	0. 1
クロム	0. 05未満	—	2
六価クロム	0. 05未満	—	0. 5
亜鉛	0. 08	—	1
銅	0. 05未満	—	1
溶解性マンガン	0. 59	—	1
溶解性鉄	0. 20	—	3
ニッケル	0. 05未満	—	1
トリクロロエチレン	0. 002未満	—	0. 1
テトラクロロエチレン	0. 002未満	—	0. 1
1, 1, 1-トリクロロエタン	0. 002未満	—	3
ジクロロメタン	0. 002未満	—	0. 2
四塩化炭素	0. 002未満	—	0. 02
1, 2-ジクロロエタン	0. 002未満	—	0. 04
1, 1-ジクロロエチレン	0. 002未満	—	1
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0. 002未満	—	0. 4
1, 1, 2-トリクロロエタン	0. 002未満	—	0. 06
1, 3-ジクロロプロペン	0. 002未満	—	0. 02
チウラム	0. 001未満	—	0. 06
シマジン	0. 001未満	—	0. 03
チオベンカルブ	0. 001未満	—	0. 2
ベンゼン	0. 002未満	—	0. 1
セレン	0. 005未満	—	0. 1
ふっ素	0. 1未満	—	8
ほう素	0. 1	—	10
全燐	0. 1	—	—
全窒素	10	130	—
1, 4-ジオキサン	0. 005未満	—	0. 5

備考
原水計量結果は水質基準適用外です。

(4) 令和6年度臭気測定

採取場所：脱臭装置排気口

採取年月日	基準値		測定結果
R6.8.6	臭気指数	36	15
R7.2.4			16

8-6 ごみ積替施設測定結果

(1) 臭気測定結果

測定場所: 松根12-14付近										規制基準		—	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
採取年月日			R6.6.4										
天候			晴										
気温(℃)			22.6										
風速(m/sec)			0.8										
湿度(%)			65										
臭気指数			10未満										

測定場所: ごみ積替施設敷地境界										規制基準		15	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
採取年月日			R6.6.4										
天候			晴										
気温(℃)			22.9										
風速(m/sec)			0.6										
湿度(%)			61										
臭気指数			10未満										

測定場所: ごみ積替施設脱臭装置出口										規制基準		30	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
採取年月日			R6.6.4										
天候			晴										
臭気指数			12未満										

(2) 排水処理設備放流水測定結果

項目	単位	R6	R6	R6	R6	R6	R6	R6	R6	R6	R7	R7	R7	規制基準(県生活環境の保全等に関する条例)
		4月9日	5月14日	6月11日	7月9日	8月6日	9月10日	10月8日	11月12日	12月11日	1月7日	2月4日	3月11日	
1)生活環境項目、有害物質等測定														
pH	－	7.1	7.4	6.8	7.0	7.3	7.0	7.0	7.5	7.3	7.1	7.6	7.7	5.8～8.6
BOD	mg/l	1未満	2	1	1未満	1	1	1	2	1	1	1	1	25以下
COD	mg/l	4	4	3	3	4	6	6	5	4	4	4	3	25以下
SS	mg/l	2	1	4	3	2	4	2	1未満	1未満	4	1未満	1未満	70以下
大腸菌群数	個/cm3	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	3000個/cm3以下
N－ヘキサン抽出物質(動植物油)	mg/l	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	5以下
N－ヘキサン抽出物質(鉱油)	mg/l	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	5以下
カドミウム	mg/l	－	－	－	－	－	0.01未満	－	－	－	－	－	－	0.03以下
全シアン	mg/l	－	－	－	－	－	0.1未満	－	－	－	－	－	－	1以下
鉛	mg/l	－	－	－	－	－	0.05未満	－	－	－	－	－	－	0.1以下
六価クロム	mg/l	－	－	－	－	－	0.05未満	－	－	－	－	－	－	0.5以下
砒素	mg/l	－	－	－	－	－	0.005未満	－	－	－	－	－	－	0.1以下
総水銀	mg/l	－	－	－	－	－	0.0005未満	－	－	－	－	－	－	0.005以下
アルキル水銀	mg/l	－	－	－	－	－	0.0005未満	－	－	－	－	－	－	不検出
PCB	mg/l	－	－	－	－	－	0.0005未満	－	－	－	－	－	－	0.003以下
ジクロロメタン	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	0.2以下
四塩化炭素	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	0.02以下
1,2-ジクロロエタン	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	0.04以下
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	1以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	0.4以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	3以下
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	0.06以下
トリクロロエチレン	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	0.1以下
テトラクロロエチレン	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	0.1以下
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	0.02以下
チウラム	mg/l	－	－	－	－	－	0.001未満	－	－	－	－	－	－	0.06以下
シマジン	mg/l	－	－	－	－	－	0.001未満	－	－	－	－	－	－	0.03以下
チオベンカルブ	mg/l	－	－	－	－	－	0.001未満	－	－	－	－	－	－	0.2以下
ベンゼン	mg/l	－	－	－	－	－	0.002未満	－	－	－	－	－	－	0.1以下
セレン	mg/l	－	－	－	－	－	0.005未満	－	－	－	－	－	－	0.1以下
ふっ素	mg/l	－	－	－	－	－	0.1未満	－	－	－	－	－	－	8以下
ほう素	mg/l	－	－	－	－	－	0.1	－	－	－	－	－	－	10以下
フェノール類	mg/l	－	－	－	－	－	0.05未満	－	－	－	－	－	－	0.5以下
有機燐化合物	mg/l	－	－	－	－	－	0.05未満	－	－	－	－	－	－	0.2以下
クロム	mg/l	－	－	－	－	－	0.05未満	－	－	－	－	－	－	2以下
亜鉛	mg/l	－	－	－	－	－	0.03	－	－	－	－	－	－	1以下
銅	mg/l	－	－	－	－	－	0.05未満	－	－	－	－	－	－	1以下
溶解性マンガン	mg/l	－	－	－	－	－	0.02未満	－	－	－	－	－	－	1以下
溶解性鉄	mg/l	－	－	－	－	－	0.05未満	－	－	－	－	－	－	3以下
ニッケル	mg/l	－	－	－	－	－	0.05未満	－	－	－	－	－	－	1以下
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸性化合物及び硝酸化合物	mg/l	－	－	－	－	－	10	－	－	－	－	－	－	100以下
1,4-ジオキサン	mg/l	－	－	－	－	－	0.005未満	－	－	－	－	－	－	0.5以下
備考 測定値の項目における「－」は当該調査において対象外の項目であったことを示しています。														

〔 用 語 の 説 明 〕

環 境 基 準

環境基本法では「環境基準とは、大気の汚染、水質の汚濁、土壌の汚染及び騒音に係る環境上の条件についてそれぞれ人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準」と定義されています。環境基準は行政上の目標基準であり、直接に工場などを規制するための規制基準とは異なります。

〔大気汚染〕

ppm (parts per million の略)

100 万分の 1 の単位で、ごく微量の物質の濃度を表します。

二 酸 化 硫 黄 (SO_2)

燃料（石油・重油等）の燃焼によって発生するもので、 SO_2 は大気中の水分と結合して、硫酸ミストを生成し人体に影響を及ぼします。

二 酸 化 窒 素 (NO_2)

物の高温燃焼によって発生するもので、大気中の炭化水素系の物質と共に強い直射日光（紫外線）により光化学スモッグの原因物質のオキシダントを生成します。

一 酸 化 炭 素 (CO)

物の不完全燃焼によって発生し、大気を汚染する CO のほとんどは自動車排ガスに起因するとともに、強い毒性を有し、血液中のヘモグロビンや中枢神経に作用し、人体に影響を及ぼします。

浮 遊 粒 子 状 物 質 (SPM)

大気中に存在する比較的粒径の小さい（粒径 $10\mu\text{m}$ 以下）粒子状物質のものをいい、濃度が高いと呼吸器への疾患が心配されます。

光 化 学 オ キ シ ダ ント (OX)

光化学スモッグの原因物質で、窒素酸化物や炭化水素が強い直射日光（紫外線）により一連の化学反応を起こし生成されるもので、高濃度になると目がチカチカする、手足がしびれる、吐き気がするなどの人体への影響が出てきます。

〔水質汚濁〕

pH (水素イオン濃度)

水の酸性、アルカリ性の程度を示す指標で、PH7であれば中性、それ以上はアルカリ性、それ以下は酸性を示し、PH7前後が最も良好とされます。

BOD (生物化学的酸素要求量 : Biochemical Oxygen Demand の略)

水の汚濁度を示すもので、水中の有機物が微生物の働きによって分解される時に消費される酸素の量で、河川の有機汚濁を測る代表的な指標です。

数値が大きいほど汚濁が進んでいます。

SS (浮遊物質 : Suspended Solids の略)

水中に浮遊している約 2mm 以下の物質で、有機性と無機性のものがあり、有機性のものは川底に堆積して腐敗し、河川の浄化作用を低下させ魚介類に影響を及ぼします。

DO（溶存酸素量：Dissolved Oxygen の略）

水中に溶解している酸素量をいい、魚介類は水中のDOを利用して呼吸を行うため、生物学的に重要な意義を有し、DOが少なくなれば魚介類は死滅し、清水は7～14 mg／lの酸素が溶存していますが、有機物質などによって水が汚染されると、水中の酸素が消費され、DOが低くなります。

〔騒音〕

デシベル（dB）

音の大きさを表す単位で、人の聴覚に合わせて聞こえる最小の音を0デシベル、耳に痛みを感じずる音を130デシベルと定め、この間を感覚等分して決めたものです。デシベルと感覚との関係は10デシベルより大きくなると耳では音が倍になったと感じます。

等価騒音レベル

変動する騒音を統計的に安定に表現でき、人間がどの程度の騒音にどれぐらいの時間暴露されたかを評価する量であり、一定時間内の騒音の総エネルギーの時間平均値をレベル表示した値です。単位はデシベル。

〔ダイオキシン類〕

pg（ピコグラム）

1ピコグラムは、1兆分の1グラム。

PCB（ポリ塩化ビフェニル）

不燃性で化学的にも安定であり、熱安定性にも優れた物質で、その使用範囲は絶縁油、潤滑油、ノーカーボン紙、インクなど多岐に渡りました。カネミ油症事件の原因物質で、大きな社会問題となったため、1974年に製造及び輸入が禁止されています。

重金属

化学的には比重が4以上の金属の総称です。大気汚染物質及び水質汚濁物質として空气中及び水中に含まれる金属は、鉄、銅、亜鉛、ニッケル、マンガン、鉛、カドミウム、水銀などがあります。人体に吸収されると、体内に蓄積され、様々な障害をおこすため、厳しく規制されています。

〔放射線〕

放射線

ウラン、トリウム、ラジウムや、放射性セシウム、放射性ヨウ素などの放射性物質から出る粒子や電磁波のことで、アルファ線やベータ線、ガンマ線などがあります。

Sv（シーベルト）

放射線が人体に与える影響を表します。1m（ミリ）Svは1,000分の1Sv。

1μ（マイクロ）Svは、100万分の1Sv。

シンチレーション式サーベイメータ

携帯型の小型放射能測定器の一つで、蛍光体（シンチレータ）に放射線が入った時に発生する光を電気信号に変換することにより放射線を検出する機器です。ガンマ線の測定に適しており、空間放射線量を測って、体への影響を調べる時などに使われています。

令和7年度版
(令和6年度実績報告)

に の み や の 環 境

発行年月	令和7年12月
発 行	二宮町 町民部 生活環境課